© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

第５章 発注機能（基礎）

kabu STATION

本章では、現物株式・信用取引・指数先物取引・指数オプション取引の
基本的な発注方法や、注文約定照会、残高照会について解説しています。

第5章　発注機能（基礎）　目次

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

目次

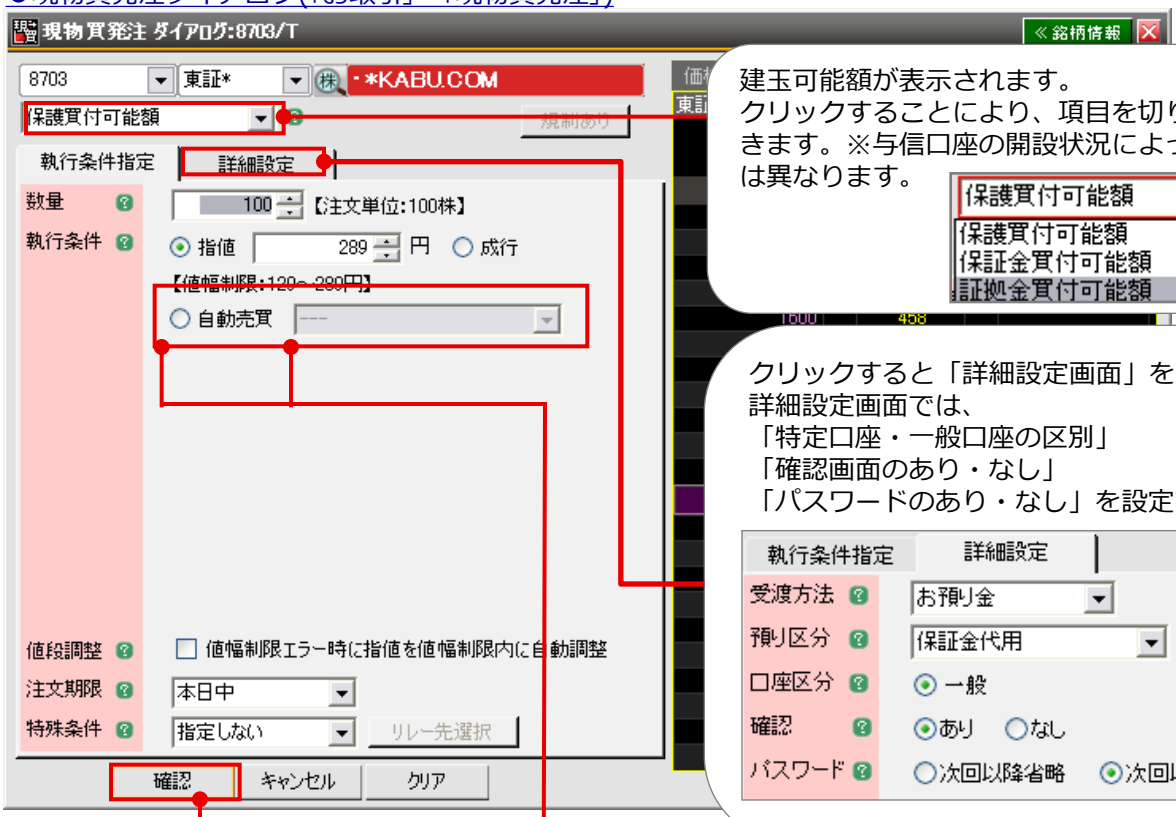
■基本的な発注方法
◇ 現物株式の発注(買い) P3
◇ 現物株式の発注(売り) P4
◇ 信用取引の発注(新規) P6
◇ 信用取引の発注(返済) P7
◇ 指数先物／OP取引の発注(新規) P9
◇ 指数先物／OP取引の発注(返済) P10
◇ 逆指値、±指値、トレーリングストップ入力方法 P12
◇ W指値、引け前訂正指値の入力方法 P13
◇ Uターン注文の入力方法 P14
◇ リレー注文の入力方法 P16
■注文約定照会
◇ 画面構成 P18
◇ 約定Tick乖離・アラート P19
◇ リスト訂正 P20
◇ 詳細ボタン P21
◇ 個別取消／選択取消／全取消 P22
■残高照会
◇ 画面構成 P23
◇ 現物株式の売却 P24
◇ 信用/先物/OPの返済 P25
◇ 返済順序フィルタ P26
◇ 信用/先物/OPの建玉任意指定返済 P27
◇ リスト取消 P28
■無料利用条件/月額利用料金 P29
■ご注意事項 P30

◇現物株式の発注方法（買い）

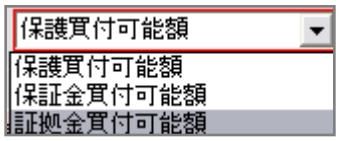
© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ **現物買発注ダイアログ：**
現物株式取引の基本的な買い注文画面です。発注のための諸条件を入力して発注します。
銘柄登録リスト、チャートや板情報などの画面上で右クリックから表示することもできます。
↑↓（上下キー）、Tabキー、Enterキーを利用し、キーボード操作だけで発注することもできます。

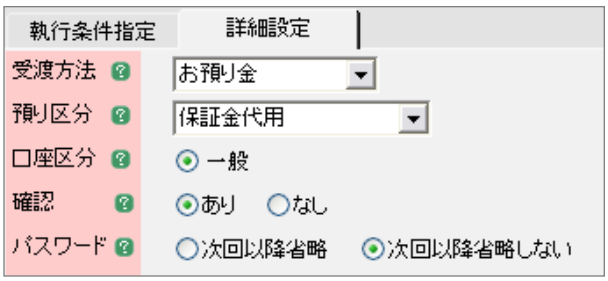
●現物買発注ダイアログ(「お取引」→「現物買発注」)



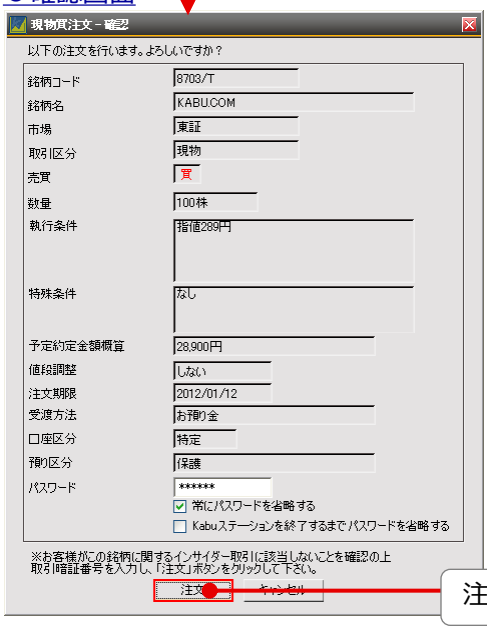
建玉可能額が表示されます。
クリックすることにより、項目を切り替え表示できます。※与信口座の開設状況によって表示項目は異なります。



クリックすると「詳細設定画面」を表示します。
詳細設定画面では、
「特定口座・一般口座の区別」
「確認画面のあり・なし」
「パスワードのあり・なし」を設定できます。



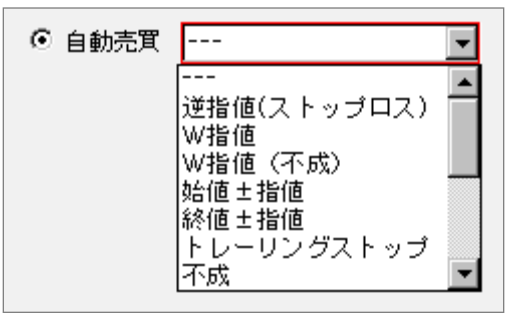
●確認画面



注文ボタンで注文発注

自動売買の場合は、自動売買のラジオボタンにチェックを入れて、ドロップダウンリストから、目的の自動売買を選択します。

■画面イメージ

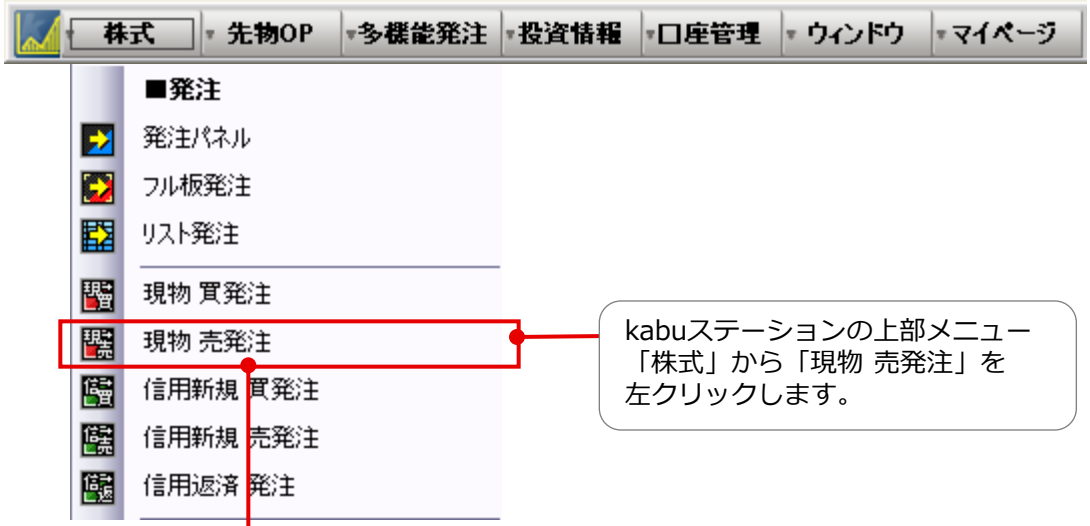


◇現物株式の発注方法（売り１）

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ **現物売発注ダイアログ：**
現物株式取引の基本的な売り注文画面です。発注のための諸条件を入力して発注します。
銘柄登録リスト、チャートや板情報などの画面上で右クリックから表示することもできます。

●現物売発注ダイアログ(「お取引」→「現物売発注」)→残高選択→現物売発注ダイアログ



kabuステーションの上部メニュー「株式」から「現物 売発注」を左クリックします。

●残高選択

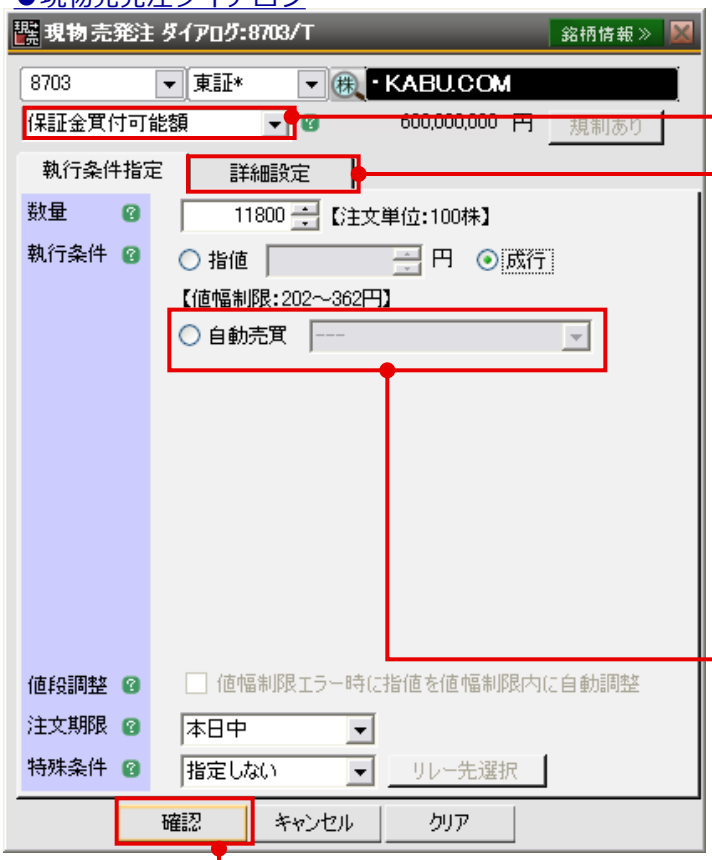
	コード	銘柄名	保有数	注文中数量	損益	損益率	取得単価	時価	時刻	取得金額	評価額	口座
売却	3703	KABU.COM	11800		+1262600	+53.23%	201	308	09:06	2371800	3634400	一般
売却	8306	三菱UFJ	100		-400	-1.00%	402	398	09:07	40200	39800	一般
売却	8143	ラピーヌ	1000		+31000	+60.78%	51	82	09:00	51000	82000	一般
売却	8118	キング	100		+31400	+615.69	51	365	09:06	5100	36500	一般
売却	8029	ルック	1000		+324000	+635.29	51	375	09:06	51000	375000	一般
売却	7974	任天堂	10100		+77770000	+647.06	1190	8890	09:06	12019000	89789000	一般
売却	5401	日鉄住金	18000		+558000	+19.02%	163	194	09:06	2934000	3492000	一般
売却	3634	ソケッツ	50000		+31300000	+178.35	351	977	09:06	17550000	48850000	一般
売却	3371	ソフトクリエHD	900		+1146600	+3747.0	34	1308	09:05	30600	1177200	一般
売却	3204	トーア紡	1000		+11000	+21.57%	51	62	09:04	51000	62000	一般
売却	3125	内外綿	1000		+21000	+41.18%	51	72	09:00	51000	72000	一般
売却	25935	伊藤園１Ｐ	600		+356400	+91.24%	651	1245	09:06	390600	747000	一般

売却したい銘柄の「売却」ボタンを左クリックします。

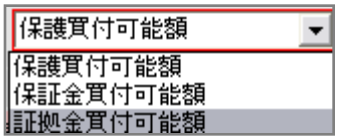
◇現物株式の発注方法（売り２）

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

●現物売発注ダイアログ

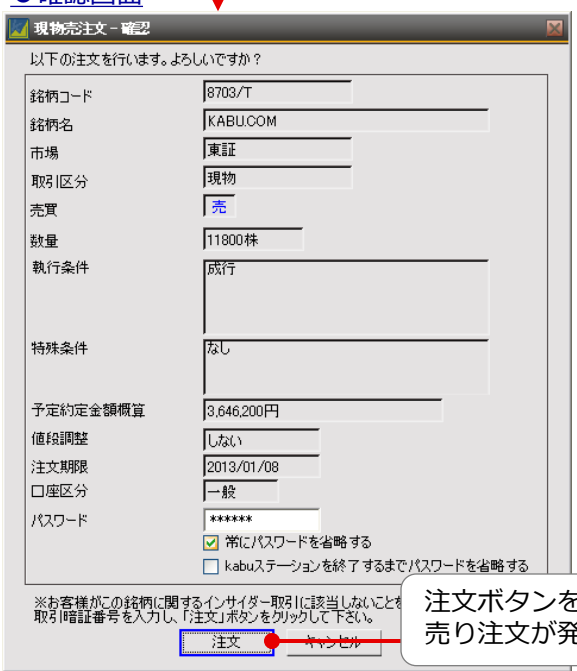


建玉可能額が表示されます。
左クリックで下記項目を切替表示できます。



左クリックで「詳細設定画面」を表示します。
詳細設定画面では、
「特定口座・一般口座の区別」
「確認画面のあり・なし」
「パスワードのあり・なし」を設定できます。

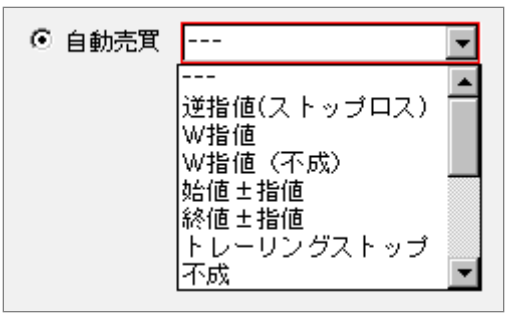
●確認画面



注文ボタンをクリックすると
売り注文が発注されます。

自動売買の場合は、自動売買のラジオボタンにチェックを入れて、ドロップダウンリストから、目的の自動売買を選択します。

■画面イメージ

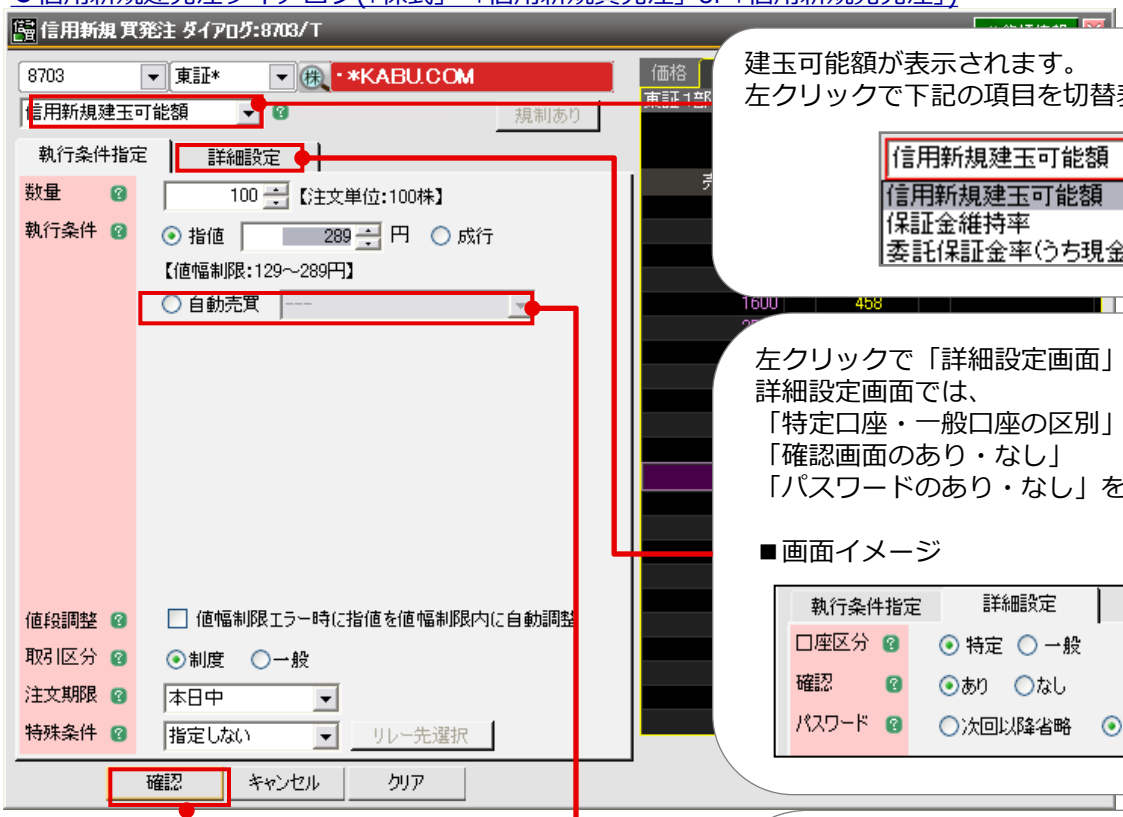


◇信用取引の発注方法（新規）

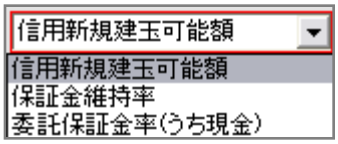
© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ **信用新規建発注ダイアログ：**
信用新規建注文の基本的な入力画面です。発注のための諸条件を入力して発注します。
「信用新規買発注ダイアログ」と「信用新規売発注ダイアログ」があります。
銘柄登録リスト、チャートや板情報などの画面上で右クリックから表示することもできます。

●信用新規建発注ダイアログ(「株式」→「信用新規買発注」 or 「信用新規売発注」)

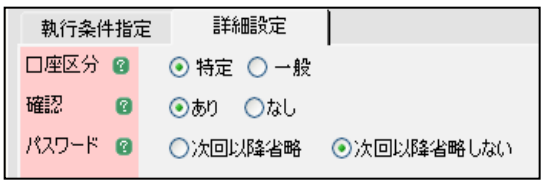


建玉可能額が表示されます。
左クリックで下記の項目を切替表示できます。

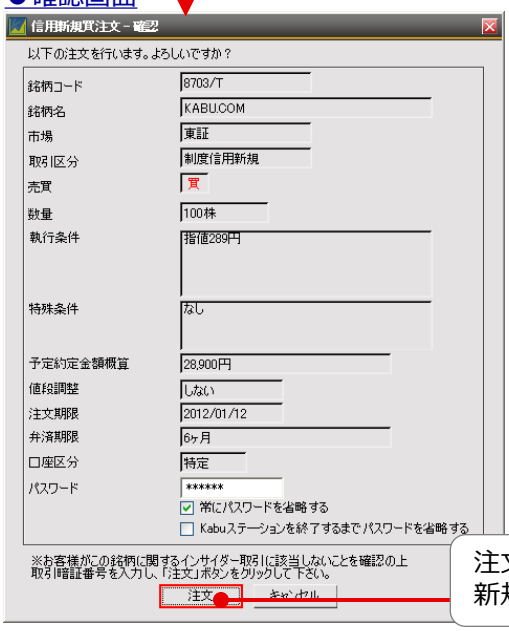


左クリックで「詳細設定画面」を表示します。
詳細設定画面では、
「特定口座・一般口座の区別」
「確認画面のあり・なし」
「パスワードのあり・なし」を設定できます。

■画面イメージ

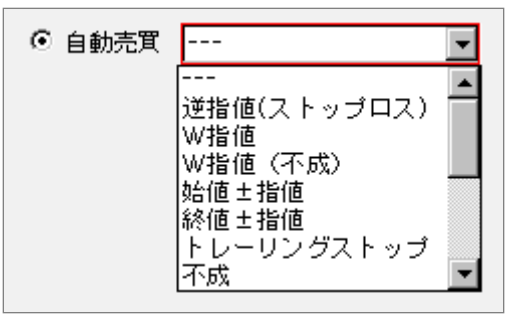


●確認画面



自動売買の場合は、自動売買のラジオボタンにチェックを入れて、ドロップダウンリストから、目的の自動売買を選択します。

■画面イメージ



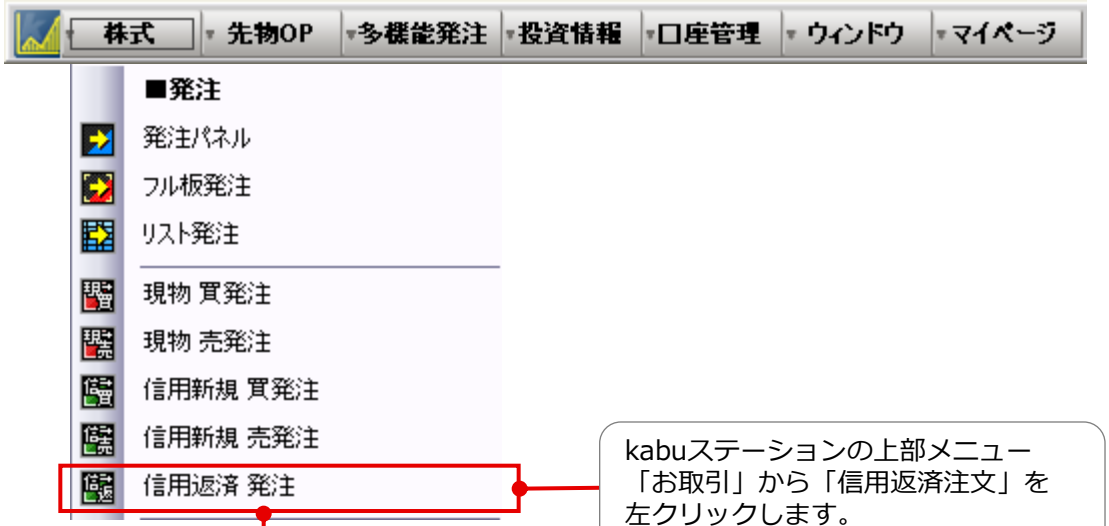
注文ボタンをクリックすると新規注文が発生されます。

◇信用取引の発注方法（返済１）

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ **信用返済発注ダイアログ：**
信用返済注文の基本的な入力画面です。発注のための諸条件を入力して発注します。
「信用返済買発注ダイアログ」と「信用返済売発注ダイアログ」があります。
銘柄登録リスト、チャートや板情報などの画面上で右クリックから表示することもできます。

●現物売発注ダイアログ(「株式」→「残高返済 発注」)→建玉選択→返済発注ダイアログ



kabuステーションの上部メニュー「お取引」から「信用返済注文」を左クリックします。

●建玉選択

建玉単価や建玉日が複数存在する場合は「＋」（明細ボタン）が表示されます。「＋」をクリックすると明細が表示されます。

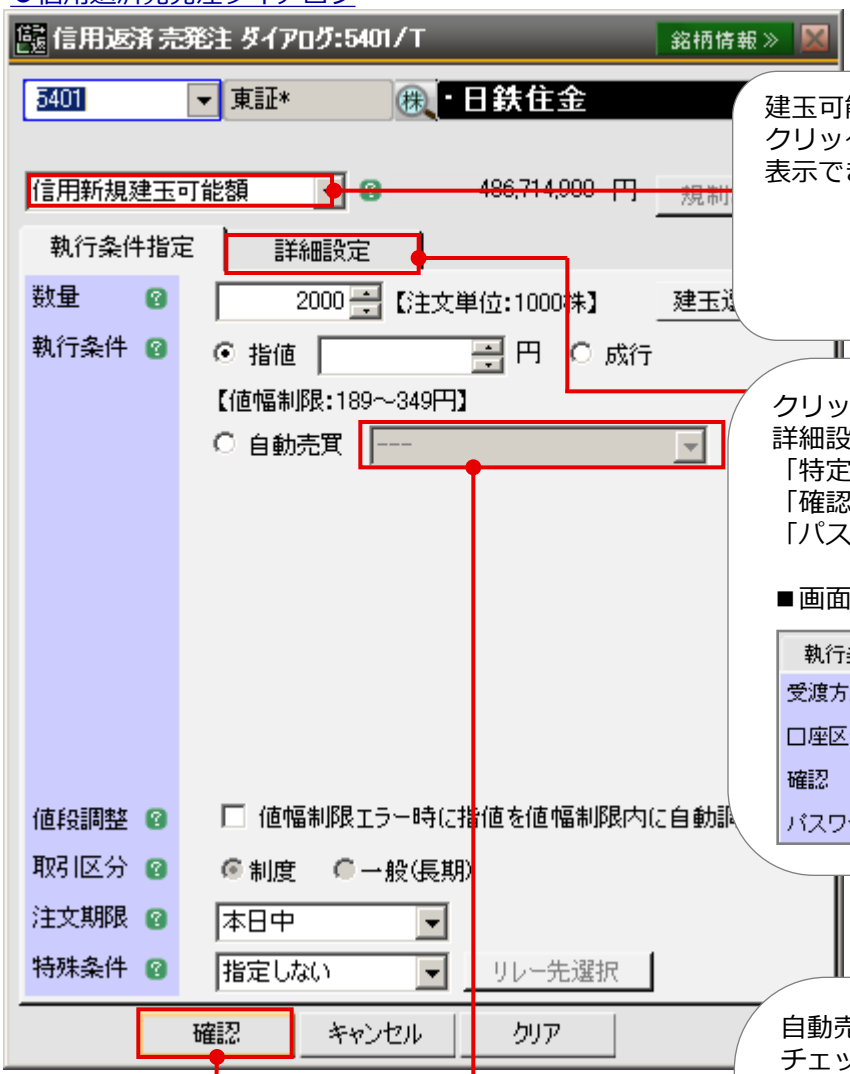
明細がある場合は「＋」をクリックすることでこのように明細が表示されますので、返済したい建玉にチェックをします。

返済したい建玉にチェックを入れたら、「返済」を左クリックします。

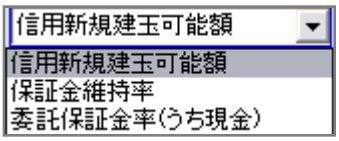
◇信用取引の発注方法（返済２）

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

●信用返済売発注ダイアログ



建玉可能額が表示されます。
クリックすることにより、下記の項目を切り替え表示できます。

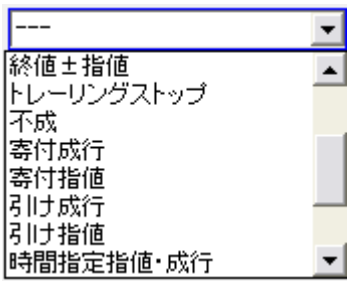


クリックすると「詳細設定画面」を表示します。
詳細設定画面では、
「特定口座・一般口座の区別」
「確認画面のあり・なし」
「パスワードのあり・なし」を設定できます。

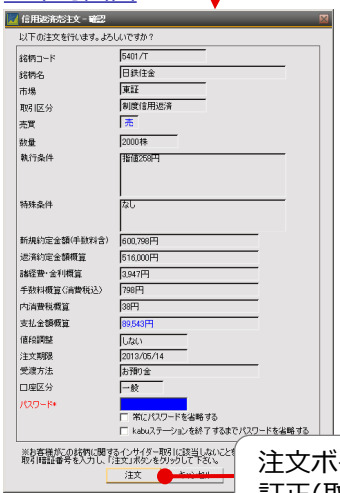
■画面イメージ

自動売買の場合は、自動売買のラジオボタンにチェックを入れて、ドロップダウンリストから、目的の自動売買を選択します。

■画面イメージ



●確認画面



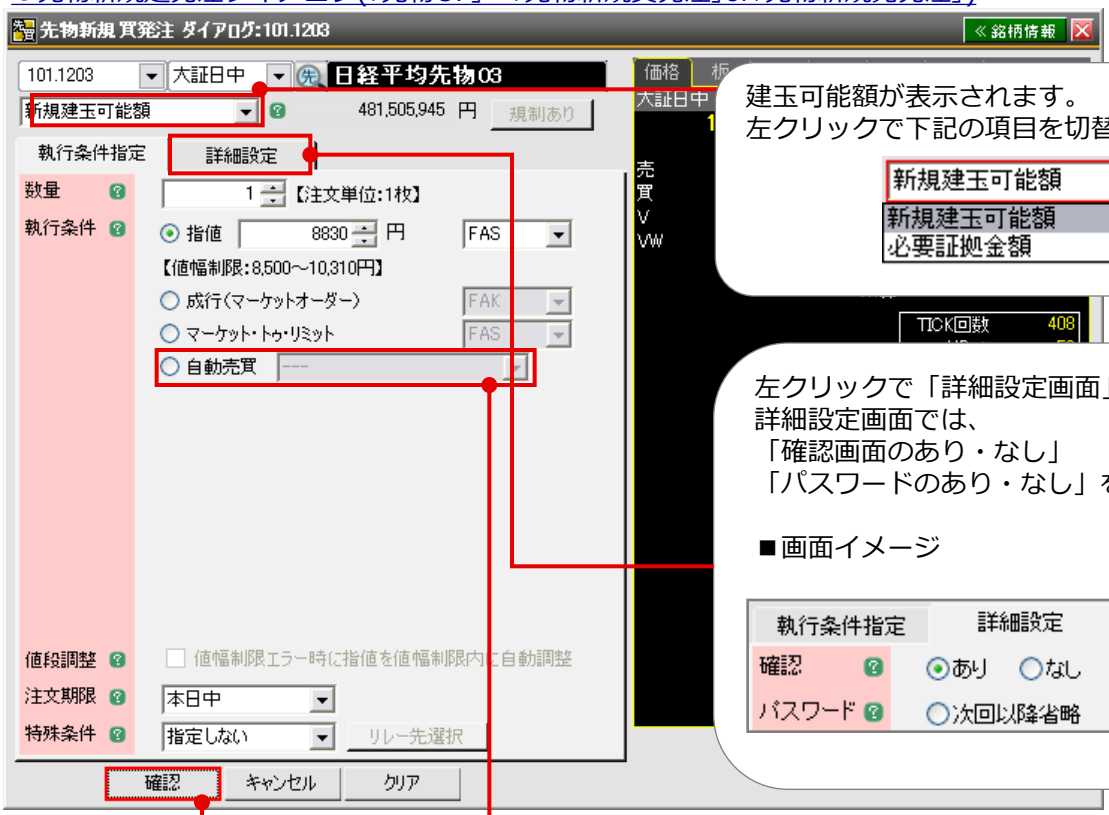
注文ボタンをクリックすると
訂正(取消)注文が発注されます。

◇指数先物取引の発注(新規)

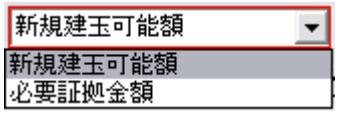
© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ **先物新規建発注ダイアログ：**
先物新規建注文の基本的な入力画面です。発注のための諸条件を入力して発注します。
「先物新規買発注ダイアログ」と「先物新規売発注ダイアログ」があります。
銘柄登録リスト、チャートや板情報などの画面上で右クリックから表示することもできます。

●先物新規建発注ダイアログ(「先物OP」→「先物新規買発注」or「先物新規売発注」)



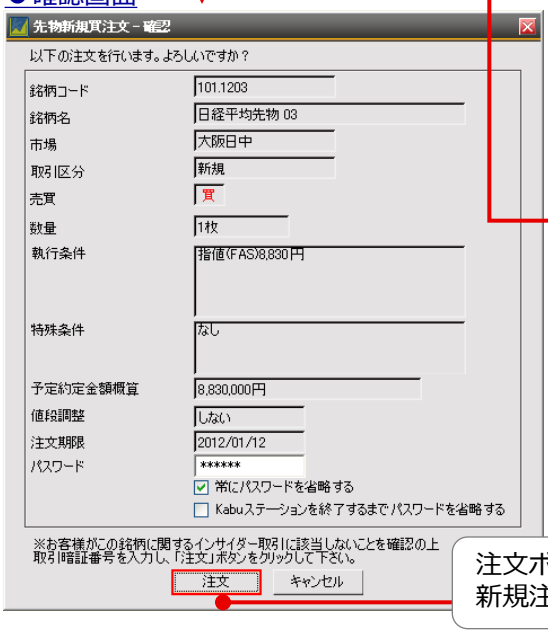
建玉可能額が表示されます。
左クリックで下記の項目を切替表示できます。



左クリックで「詳細設定画面」が表示されます。
詳細設定画面では、
「確認画面のあり・なし」
「パスワードのあり・なし」を設定できます。

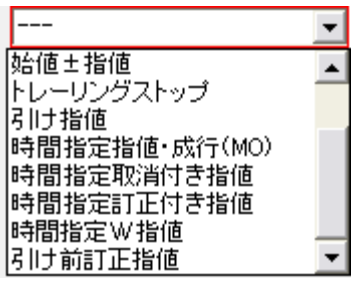
■画面イメージ

●確認画面



自動売買の場合は、自動売買のラジオボタンにチェックを入れて、ドロップダウンリストから、目的の自動売買を選択します。

■画面イメージ



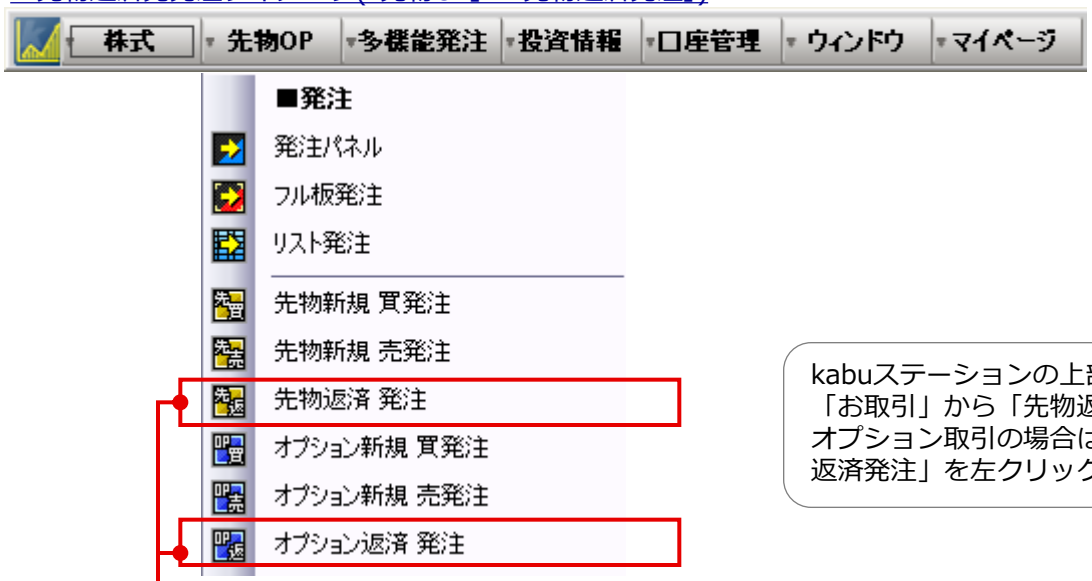
注文ボタンをクリックすると
新規注文が発生されます。

◇指数先物／OP取引の発注（返済１）

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

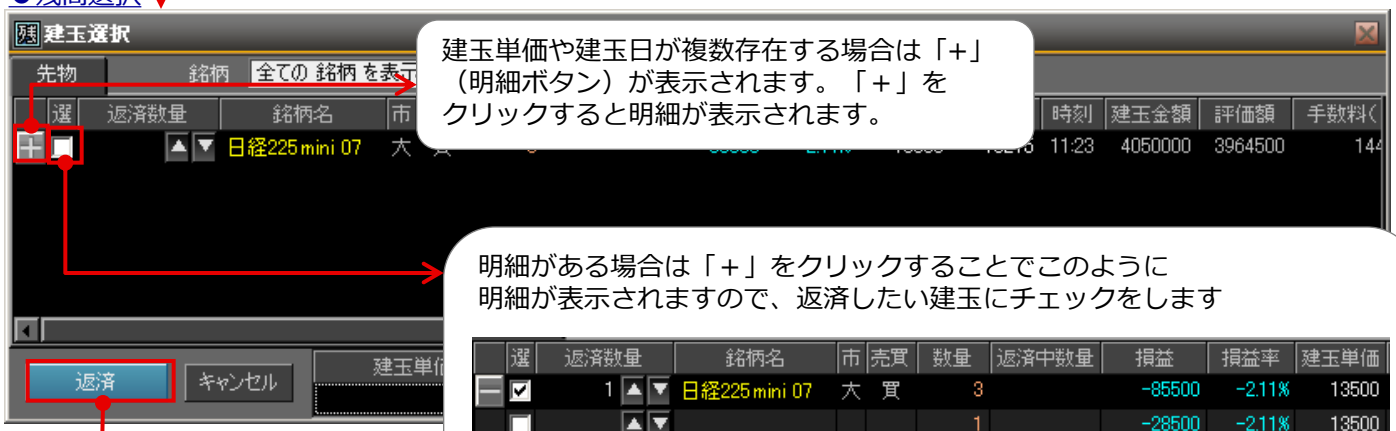
■ 先物返済発注ダイアログ：
先物返済注文の基本的な入力画面です。発注のための諸条件を入力して発注します。
「先物返済買発注ダイアログ」と「先物返済売発注ダイアログ」があります。
銘柄登録リスト、チャートや板情報などの画面上で右クリックから表示することもできます。

●先物返済売発注ダイアログ(「先物OP」→「先物返済発注」)



kabuステーションの上部メニュー「お取引」から「先物返済発注」、オプション取引の場合は「オプション返済発注」を左クリックします。

●残高選択



建玉単価や建玉日が複数存在する場合は「+」（明細ボタン）が表示されます。「＋」をクリックすると明細が表示されます。

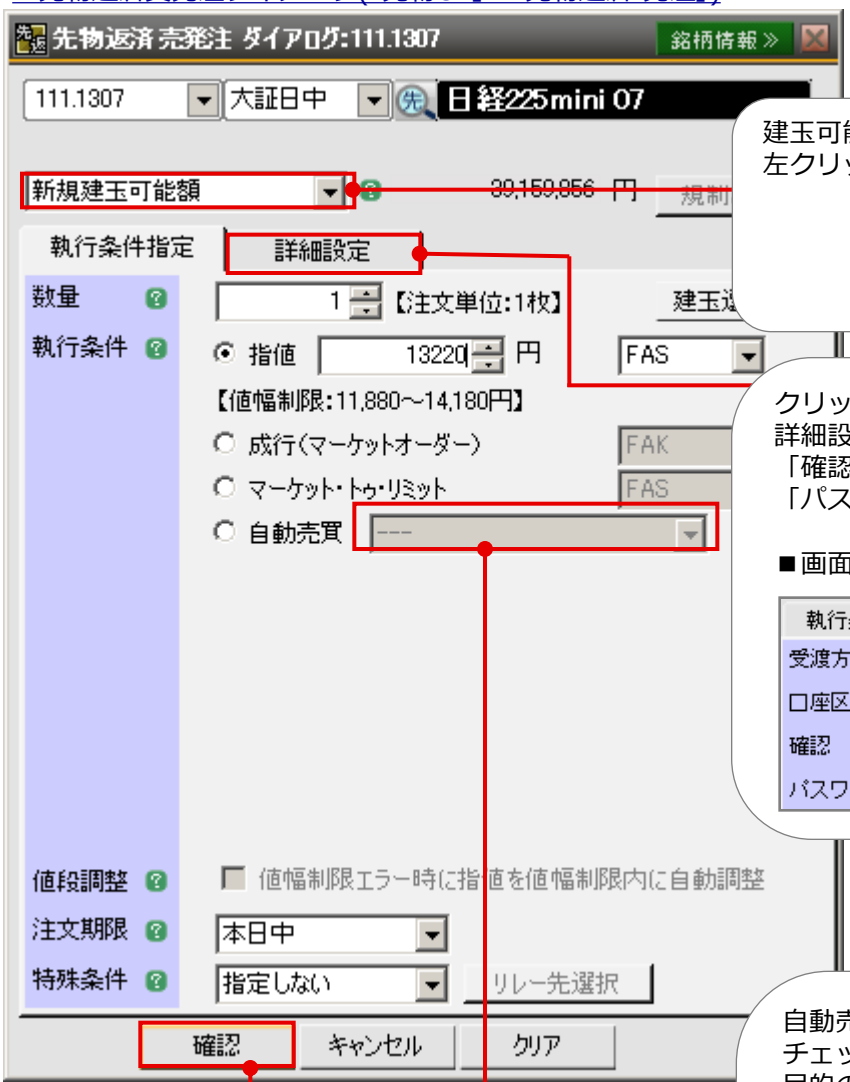
明細がある場合は「＋」をクリックすることでこのように明細が表示されますので、返済したい建玉にチェックをします

返済したい建玉にチェックを入れたら、「返済」を左クリックします。

◇指数先物／OP取引の発注（返済２）

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

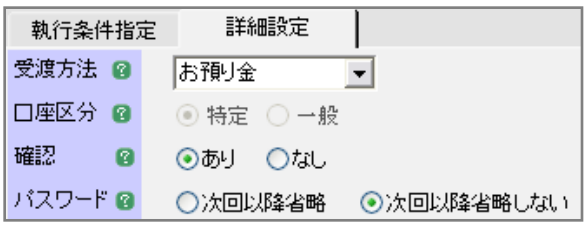
●先物返済買発注ダイアログ(「先物OP」→「先物返済 発注」)



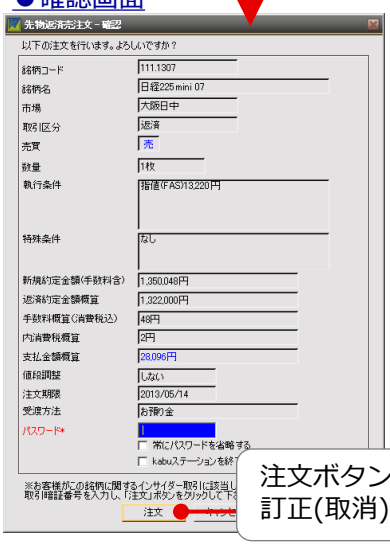
建玉可能額が表示されます。
左クリックで下記の項目を切替表示できます。

クリックすると「詳細設定画面」を表示します。
詳細設定画面では、
「確認画面のあり・なし」
「パスワードのあり・なし」を設定できます。

■画面イメージ



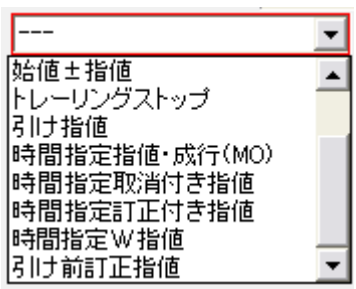
●確認画面



注文ボタンをクリックすると
訂正(取消)注文が発注されます。

自動売買の場合は、自動売買のラジオボタンにチェックを入れて、ドロップダウンリストから、目的の自動売買を選択します。

■画面イメージ

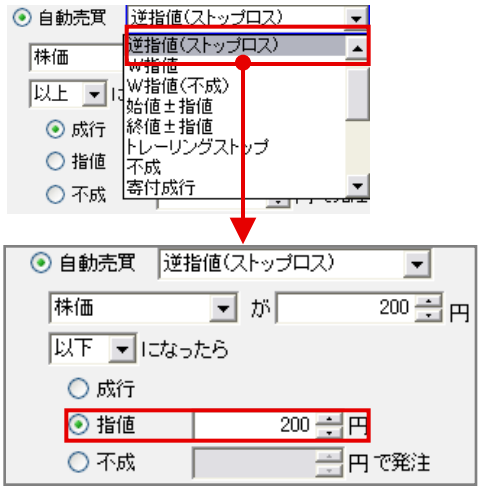


◇逆指値、±指値、トレーリングストップ入力方法

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ **自動売買の画面入力：**
ここでは主な自動売買である「逆指値」、「±指値」、「トレーリングストップ」の画面入力方法をご案内します。

●逆指値



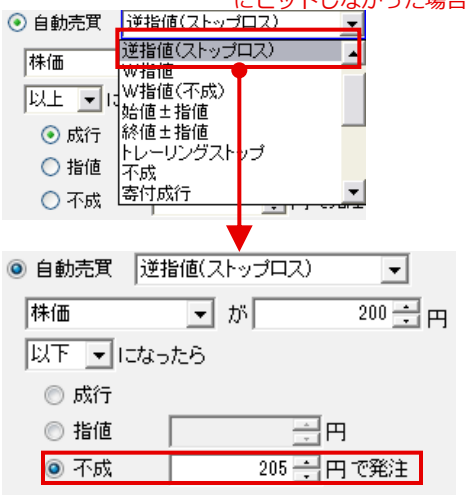
シナリオ例

現値220円の銘柄が200円まで下がった時点で指値200円の売却注文を発注したい

⇒　現値が200円になった時に200円の売り指値が発注されるが、板に乗るタイミングで現値が199円以下になり、そのまま引けた場合等は約定しない。

●逆指値(不成)

・ザラ場引けの場合は約定しません。
・逆指値の条件（○○円以上・以下になったら）にヒットしなかった場合は不成発注されません。

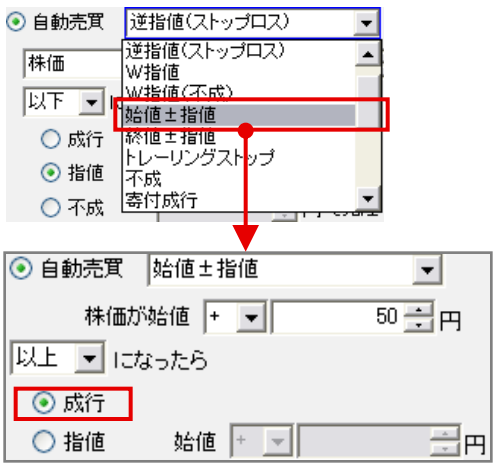


シナリオ例

現値220円の銘柄が200円まで下がった時点で不成205円の売却注文を発注したい。

⇒　現値が200円になった時に205円の売り指値(不成)が発注されるが、発注後ザラ場に205円を付けず約定しなかった場合は大引け時に成行注文になる。

●±指値

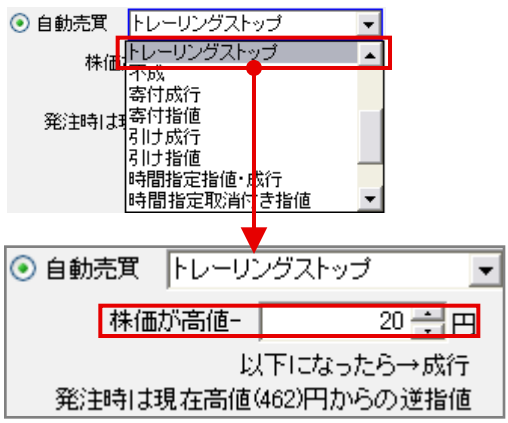


シナリオ例

200円で買い付けた銘柄を、始値から50円上がった時点で成行で売りたい。

⇒　始値が200円になった場合、現値が250円をつけた時に成行注文が発注される。

●トレーリングストップ



シナリオ例

400円で買い付けた銘柄が上昇を続けているが、高値から20円下がった時点で成行で売り、利益確定したい。

⇒　現在高値が462円のため、現値が442円まで下がった時に成行注文が発注される。高値更新を続けた場合は、逆指値ライン(高値-20円)が高値を追っていく。

◇W指値、引け前訂正指値の入力方法

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ **自動売買の画面入力：**
ここでは主な自動売買である「W指値」「トレーリングストップ」、先物OP取引独自の自動売買である「引け前訂正指値」の画面入力方法をご案内します。

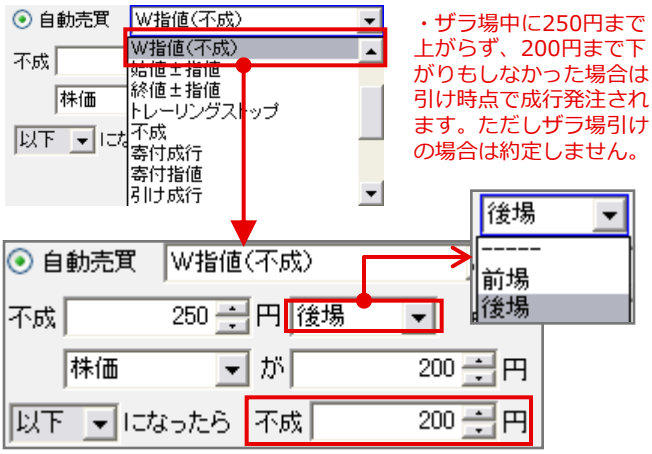
●W指値

シナリオ例

現値220円の銘柄が250円まで上がったら250円の売り指値を発注したい。逆に200円まで下がったら成行注文を発注したい。

⇒　現値が200円になった時に成行注文が発注されるが、板状況により、約定価格がブレる可能性がある。

●W指値(不成)　※先物OP取引ではできません



・ザラ場中に250円まで上がらず、200円まで下がりもしなかった場合は引け時点で成行発注されます。ただしザラ場引けの場合は約定しません。

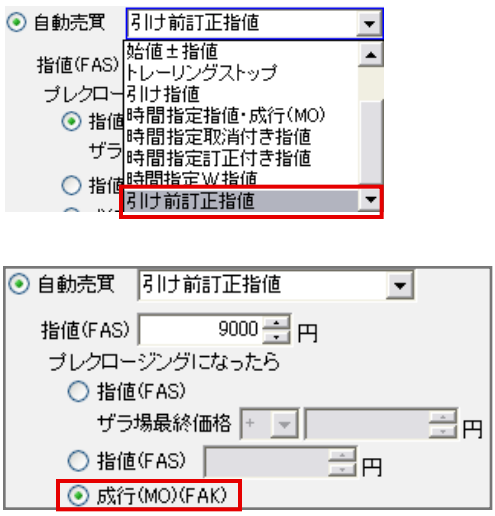
シナリオ例

現値220円の銘柄が250円まで上がったら250円の売り指値を発注したい。逆に200円まで下がったら200円の不成注文を発注したい。

⇒　現値が250円にも200円にもならなかった場合、選択した場の引け時点で成行注文が発注される。

●引け前訂正指値(日経225先物・OP)

※不成の代替注文



シナリオ例

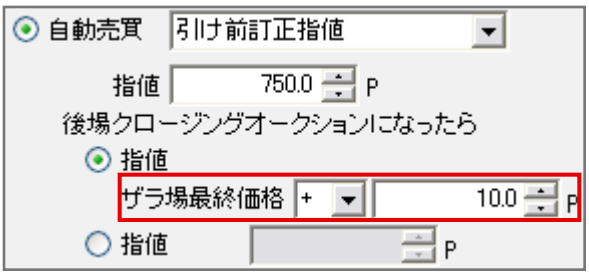
日経225先物の現値が9,000円まで上がったら9,000円の売り指値返済注文を発注したいが、9,000まで上がらなければプレクロージングで成行注文を発注したい。

⇒　引けの板状況により、約定価格がブレる可能性がある。

●引け前訂正指値(TOPIX先物)

※不成の代替注文

・呼値可能値幅は±10ポイント（中心限月の基準値段が1,250pt未満の場合）。
・基準となる値段より±10ポイント超の離れた低い値段を指定された場合、注文は失効しますので、ご注意ください。



シナリオ例

TOPIX先物の現値が750Pまで上がったら750Pの売り指値返済注文を発注したいが、750Pまで上がらなければプレクロージングで「ザラ場最終価格＋10.0P 」で売り指値返済注文を発注したい。

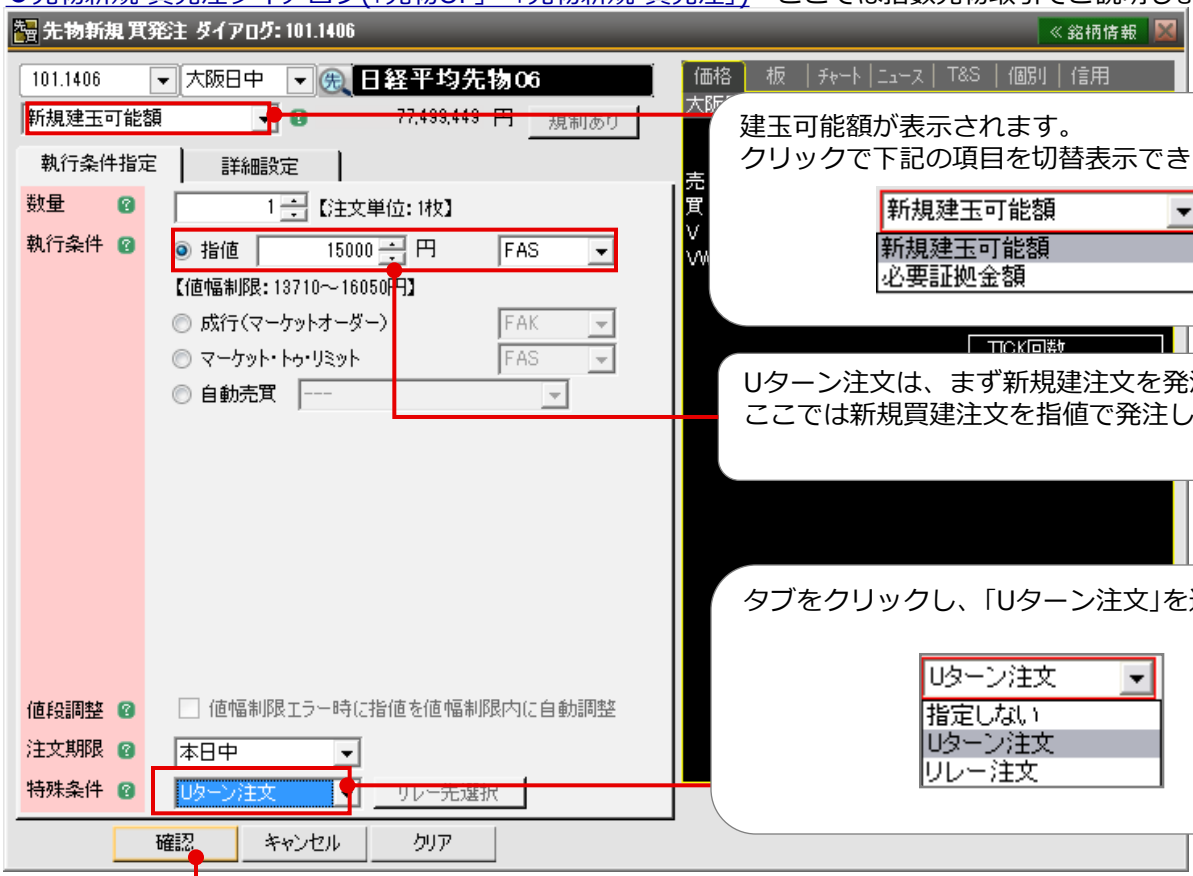
⇒　ザラ場最終価格が740P、引け値が742Pの場合、750Pの売り指値返済注文が発注されるため742Pで約定となる。

◇Uターン注文の入力方法１

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ **Uターン注文：**
「買い注文」や「新規建注文」の際に、「その銘柄の売り注文まで」や「その銘柄の返済注文まで」予約することの出来る注文方法です。ここでは先物取引を例に「○○○○円で買建てたら、約定±W指値で返済売り」というシナリオでご説明します。

●先物新規 買発注ダイアログ(「先物OP」→「先物新規 買発注」)　ここでは指数先物取引でご説明します。

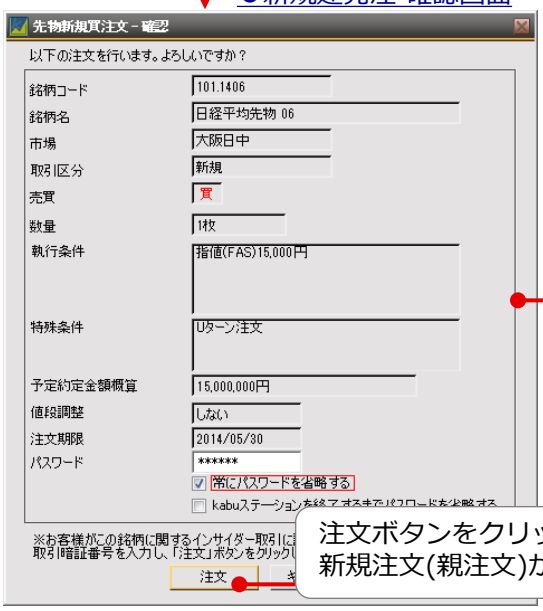


建玉可能額が表示されます。
クリックで下記の項目を切替表示できます。

Uターン注文は、まず新規建注文を発注するため、ここでは新規買建注文を指値で発注します。

タブをクリックし、「Uターン注文」を選択します。

●新規建発注 確認画面



Uターン注文は新規建注文を発注した後、自動的に表示される返済注文ダイアログにて改めて返済注文の条件を入力し、発注します。

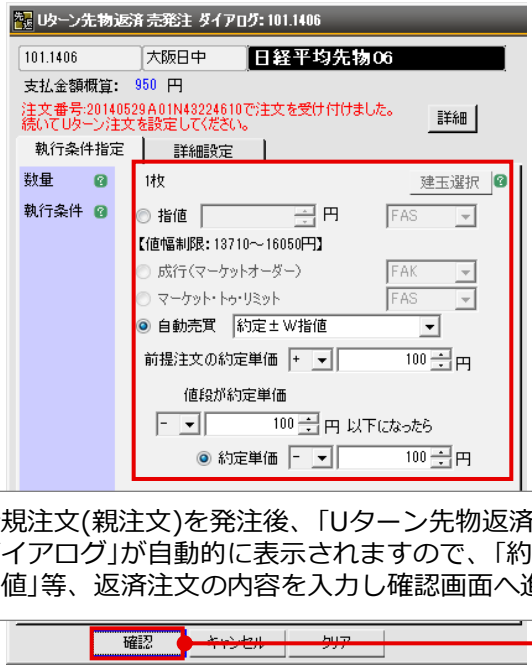
次のページで返済注文画面についてご説明いたします。

注文ボタンをクリックすると
新規注文(親注文)が発注されます。

◇Uターン注文の入力方法２

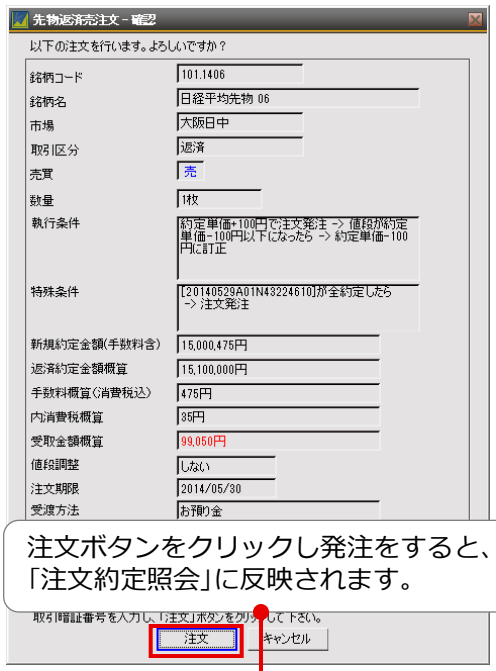
© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

●Uターン先物返済売発注ダイアログ



新規注文(親注文)を発注後、「Uターン先物返済売発注ダイアログ」が自動的に表示されますので、「約定±W指値」等、返済注文の内容を入力し確認画面へ進みます。

●Uターン先物返済売発注ダイアログ



注文ボタンをクリックし発注をすると、「注文約定照会」に反映されます。

●注文約定照会

新規(親)注文

返済(子)注文

注文番号をマウスオーバーすることで注文番号の詳細が表示されます。

「詳」をクリック

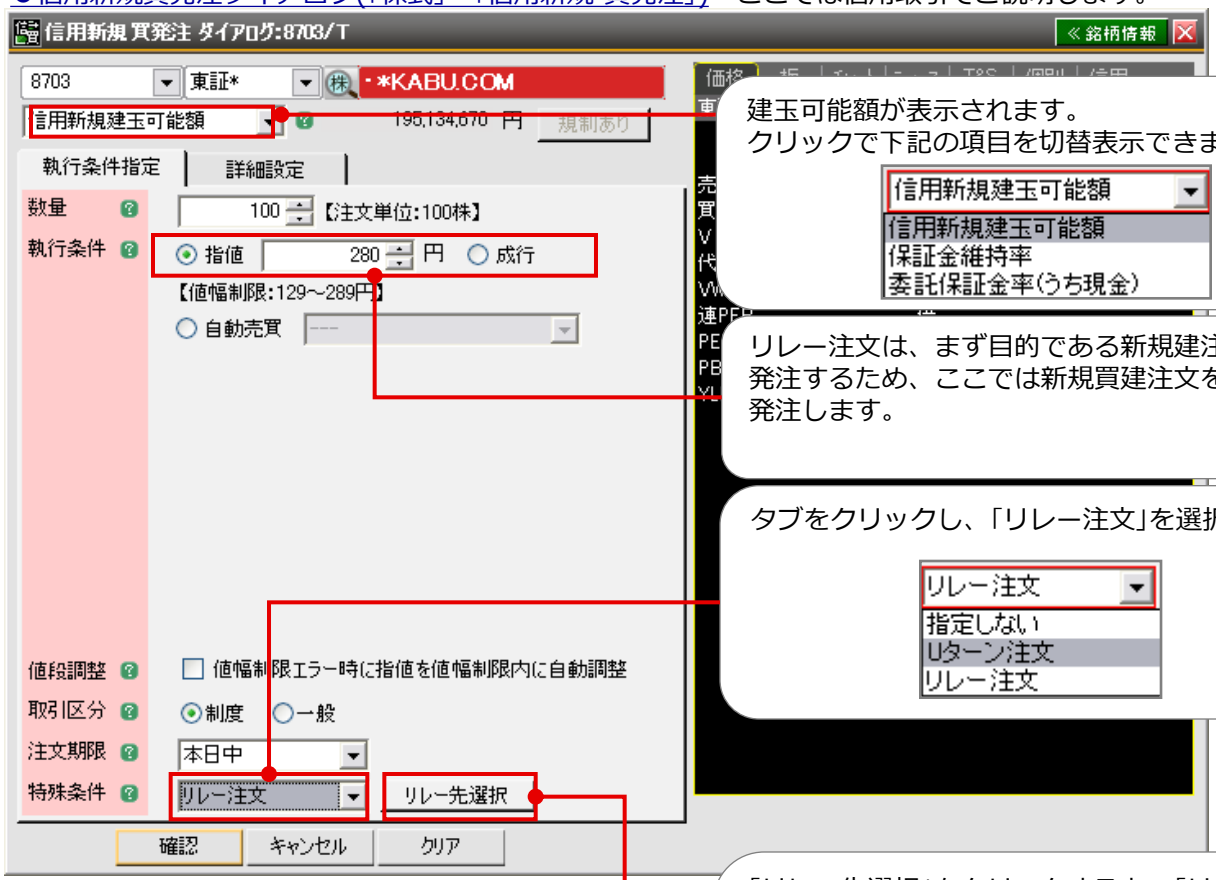
紐づいている新規注文（親注文）を確認できます。

◇リレー注文の画面入力方法１

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ **リレー注文：**
「Ａ銘柄が売れたらＢ銘柄の買い注文を発注する」というように、最初の注文が約定すれば自動的に次の注文を発注するという注文方法です。ここでは「注文中の信用建玉が返済約定したら、もう別銘柄の新規建注文を発注する」というシナリオでご説明します。

●信用新規買発注ダイアログ(「株式」→「信用新規 買発注」)　ここでは信用取引でご説明します。



建玉可能額が表示されます。
クリックで下記の項目を切替表示できます。

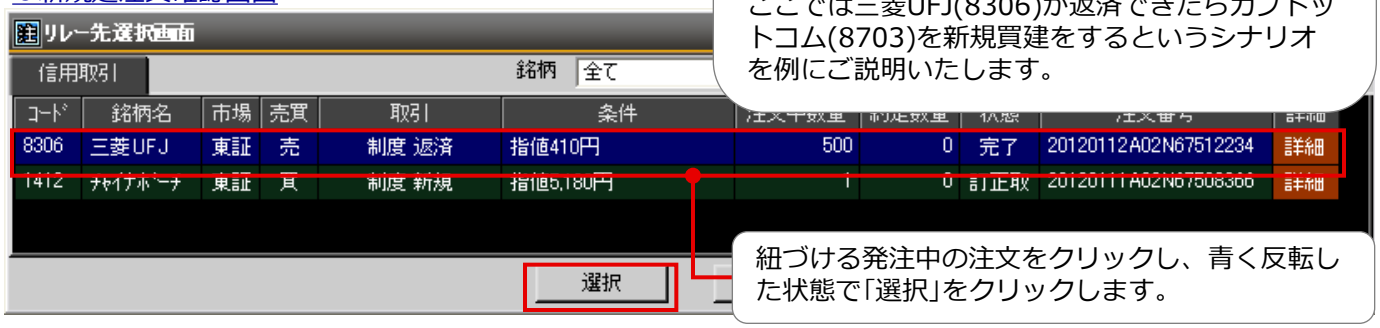
リレー注文は、まず目的である新規建注文を発注するため、ここでは新規買建注文を指値で発注します。

タブをクリックし、「リレー注文」を選択します。

「リレー先選択」をクリックすると、「リレー先選択画面」が表示されます。この画面でどの注文が約定したら新規注文を発注するのかを選択します。

ここでは三菱UFJ(8306)が返済できたらカブドットコム(8703)を新規買建をするというシナリオを例にご説明いたします。

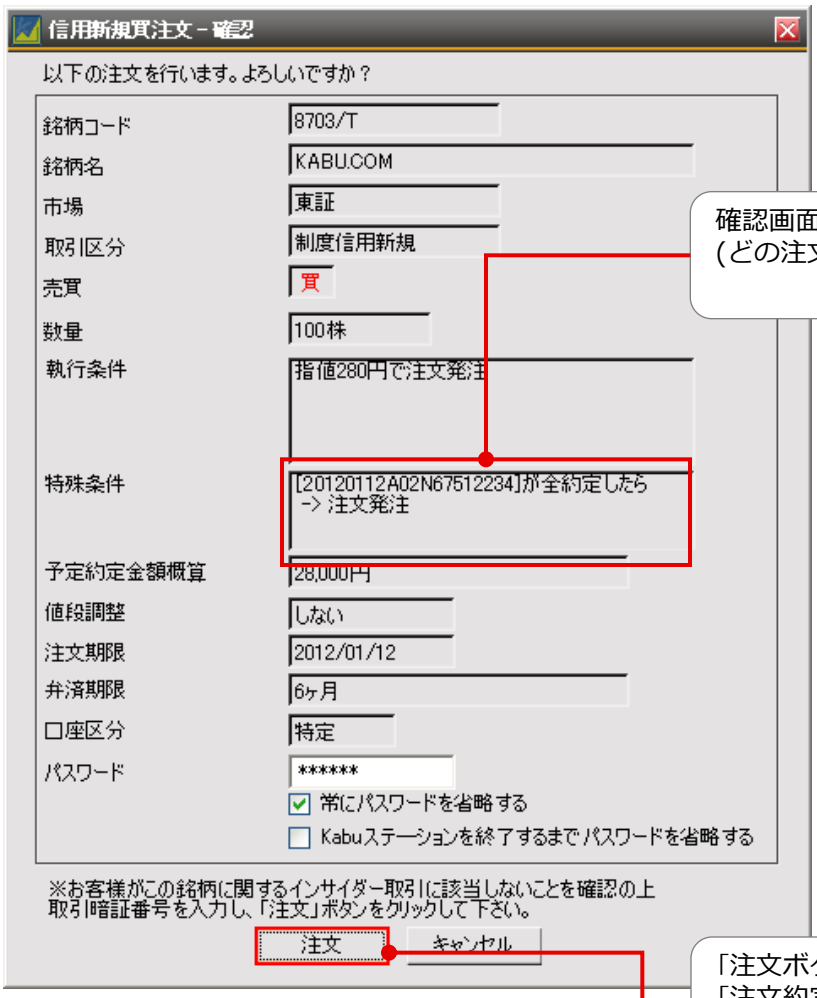
●新規建注文確認画面



紐づける発注中の注文をクリックし、青く反転した状態で「選択」をクリックします。

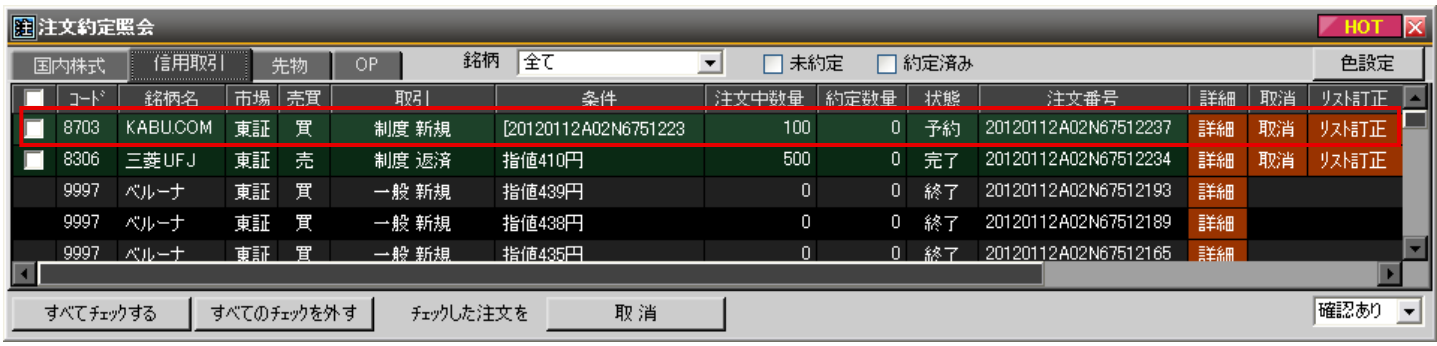
◇リレー注文の画面入力方法２

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.



確認画面の「特殊条件」欄にて、リレー注文の内容(どの注文が約定したら)が記載されます。

「注文ボタン」をクリックし発注完了です。
「注文約定照会」にはリレー先が「予約」の状態で表示されます。



画面構成

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■画面構成：
注文約定照会にてワンタッチで実行可能な訂正機能です。商品毎のタブ分けを廃止、商品フィルタを新たに導入し、異なる商品を一覧できるように改善しました。また、あとどれぐらいで約定しそうなのかが一目で分かる約定Tick乖離を導入。また、ワンタッチでの訂正が可能な「リスト訂正」がより使いやすくなりました。

●注文約定照会(「株式（先物OP）」→「注文・約定照会(訂正・取消)」)

①商品フィルタ：
現物／信用／先物／OPタブがあります。タブをクリックし、アクティブ(有効)になっている商品が注文約定照会画面に表示されます。

注文の合計数量を「注文中」「約定数量」で表示。
「〇〇株、〇〇枚」と表示されますが、
株表示 = 現物+信用　枚表示 = 先物+OP の合計数量を表しています。

②状態フィルタ：
注文中／約定済／終了タブがあります。タブをクリックし、アクティブ(有効)になっている状態の注文が、注文約定照会画面に表示されます。

③銘柄フィルタ：
プルダウンメニューから選択した銘柄のみの表示にすることができます。デフォルト(初期設定)は「全ての銘柄を表示する」です。

④選択取消：
現在表示されており、かつ4'でチェックした注文を一括で取消します。 ※チェックをしていてもフィルタ等で表示されていない注文は取り消されません。

⑤全取消：
フィルタやチェックに**関わらず全ての有効注文を取消**します。デフォルト(初期設定)では、「全取消を有効化」にはチェックが入っていません。

⑥約定Tick乖離・アラート：
指定した指値と現値の差を「幅 乖離」で表現し、あとどれぐらいのTick数(歩値)で約定しそうかを「T 乖離」で表現しています。アラート(色点灯)は任意で設定が可能です。本機能はデイトレーダーやディーラーの方から多くのご意見、ご要望をお寄せいただきました。

⑦個別取消ボタン：
取り消したい注文を個別で取り消すことができます。

⑧詳細ボタン：
注文内容の詳細を確認することができます。

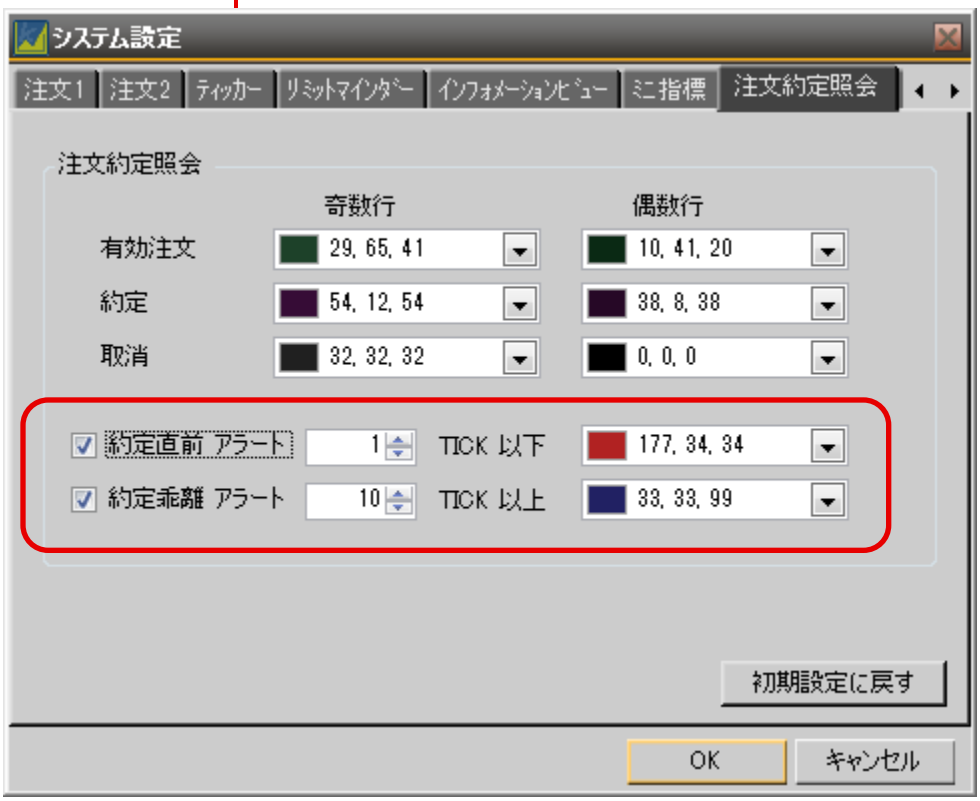
⑨リスト訂正ボタン：
リスト上で入力された内容にワンクリックで訂正することができます。

約定Tick乖離・アラート

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■約定Tick乖離・アラート：
指定した指値と現値の差を「幅 乖離」で表現し、あとどれぐらいのTick数(歩値)で約定しそうかを「T 乖離」で表現しています。アラート(色点灯)は任意で設定が可能です。本機能はデイトレーダーやディーラーの方から多くのご意見、ご要望をお寄せいただきました。

ヘルプページが表示されます。



「T 乖離」でアラート(色の点灯)されるタイミングと色味を設定することができます。

例えば約定直前のアラートを1Tickで赤ベース、約定乖離のアラートを10Tickで青ベースに設定しておくことで、

時価	時刻	幅 乖離	T 乖離			注文値	訂正価格	注文中数	訂正後数量	訂正執行条件	
67	15:00	1	1	消	詳	66		3,000			訂
67	15:00	13	13	消	詳	54	65	2,000		指値	訂

赤くアラートされたら、「あと少しで約定しそうだ」ということが直感的に分かります。
逆に青くアラートされたら、「離れていったので取り消そう」と判断し、取消ボタンで個別取消することができます。

また、リスト訂正で指値訂正をすることもできます。
上記リスト訂正例：「54円で買い指値したものの時価が67円になってしまい、乖離幅が13まで広がってしまった。このままだと約定できないので指値訂正し、買い指値65円に切り上げよう。」

◇リスト訂正

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ リスト訂正：
注文約定照会にてワンタッチで実行可能な訂正機能です。訂正執行条件、訂正価格、
訂正後数量(株数)をあらかじめ入力しておき、第２章「確認画面なし」＋「パスワード省略」を
することで、素早い訂正／取消が可能になります。

●注文約定照会(「株式（先物OP）」→「注文・約定照会(訂正・取消)」)

条件	状態	約定数量	時価	時刻	幅 乖離	T 乖離			注文値	訂正価格	注文中数	訂正後数量	訂正執行条件	
指値49円	完了	0	67	15:00	18	18	消	詳	49	50	5,000		指値	訂
指値52円	完了	0	67	15:00	15	15	消	詳	52		5,500			訂
指値51円	完了	0	67	15:00	16	16	消	詳	51		2,500	1000		訂
指値70円	完了	0	67	15:00	3	3	消	詳	70		8,000		成行	訂
指値71円	完了	0	67	15:00	4	4	消	詳	71	72	3,000	3000	指値	訂
指値58円	完了	0	67	15:00	9	9	消	詳	58		3,000			訂
指値60円	完了	0	67	15:00	7	7	消	詳	60	61	1,500	1500	不成	訂
指値57円	完了	0	67	15:00	10	10	消	詳	57		3,000			訂
指値63円	完了	0	67	15:00	4	4	消	詳	63		3,000			訂
指値67円	完了	0	67	15:00		0	消	詳	67		4,000			訂

価格を訂正したい場合は訂正したい希望の価格を入力します。

数量を減らしたい場合は訂正後数量を入力します。

成行、指値、不成を選択することができます。

●リスト訂正の入力例

		注文値	訂正価格	注文中数	訂正後数量	訂正執行条件	
消	詳	49		5,000		成行	訂
消	詳						訂

■ 指値から成行に変更する場合：
「訂正執行条件」のプルダウンメニューを左クリックし、「成行」を選択し、「訂」をクリックします。

		注文値	訂正価格	注文中数	訂正後数量	訂正執行条件	
消	詳	49	50	5,000		指値	訂
消	詳						訂

■ 指値の値段を変更する場合：
「訂正価格」に希望の価格を入力します。
「訂正執行条件」は自動的に指値に切り替わりますので「訂」をクリックします。

		注文値	訂正価格	注文中数	訂正後数量	訂正執行条件	
消	詳	49	50	5,000	3,000		訂
消	詳						訂

■ 株数を減らす場合：
「訂正後数量」に訂正後の株数を入力します。
(例)：5,000株を2,000株減らして3,000株にしたい場合は、「3000」と入力し、「訂」をクリックします。

		注文値	訂正価格	注文中数	訂正後数量	訂正執行条件	
消	詳	49	50	5,000		不成	訂
消	詳						訂

■ 指値から不成に変更する場合：
「訂正価格」に希望の価格を入力します。
「訂正執行条件」プルダウンメニューを左クリックし、「不成」を選択し、「訂」をクリックします。

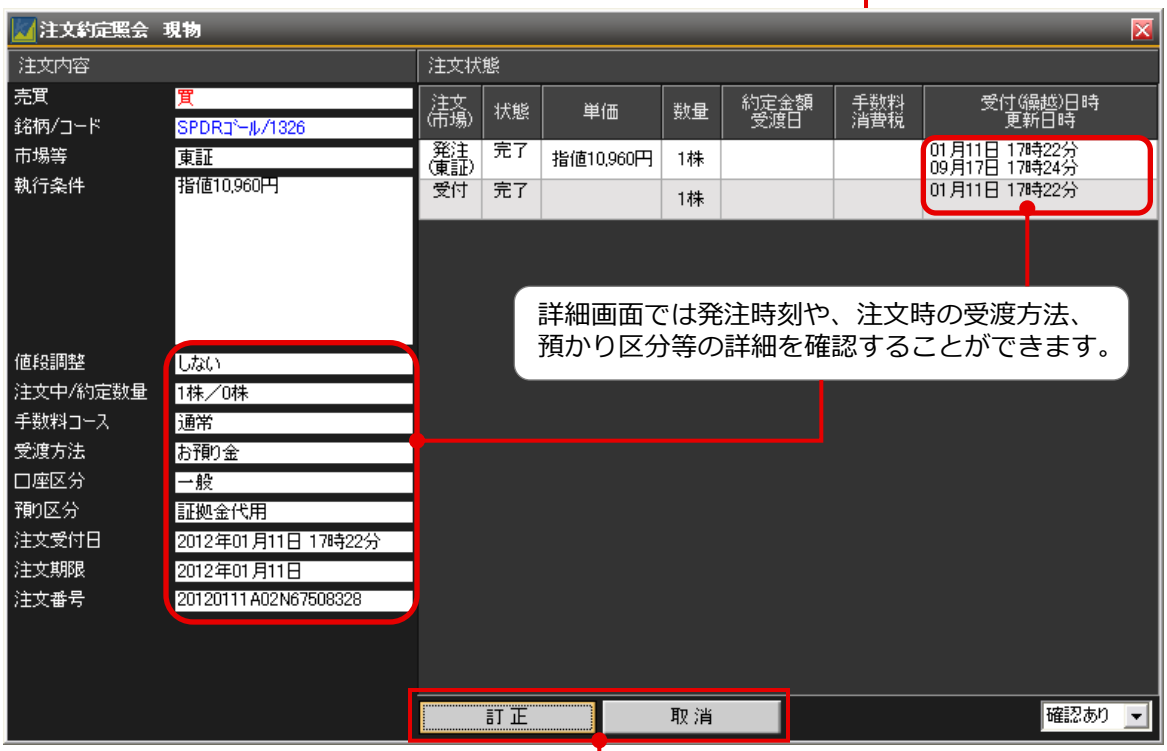
◇詳細ボタン

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ **詳細ボタン：**
注文約定照会にてワンタッチで実行可能な訂正機能です。訂正執行条件、訂正価格、
訂正後数量(株数)をあらかじめ入力しておき、第２章「確認画面なし」＋「パスワード省略」を
することで、まさにワンタッチでの訂正、取消が可能になります。

●注文約定照会(「株式（先物OP）」→「注文・約定照会(訂正・取消)」)

「詳」ボタンをクリックすると、
注文詳細画面が表示されます。



詳細画面では発注時刻や、注文時の受渡方法、
預かり区分等の詳細を確認することができます。

こちらからも訂正(リスト上での入力が必要)／
取消が可能です。

◇個別取消／選択取消／全取消

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■個別取消／選択取消／全取消：
注文を個別に取り消す方法と、一括で取り消す方法があります。一括で取り消す場合は対象の注文を全て選択し、「チェックした注文を取消」をクリックします。「パスワード省略」+「省略確認画面なし」と設定することで、まさにワンタッチでの訂正が可能になります。

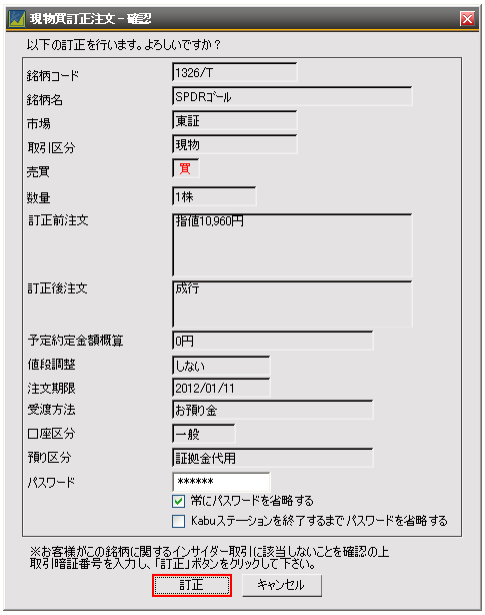
●注文約定照会(「株式（先物OP）」→「注文・約定照会(訂正・取消)」)

①選択取消（チェックした注文を一括取消）
チェックボックスにチェックをした状態で「選択取消」をクリックすると、チェックした注文が一括で取り消されます。

②全取消（表示/非表示、商品関係なく全取消）
商品フィルタや状態フィルタの設定状態や、①のチェック状態に関わらず「全取消」をクリックすると**全ての有効注文を取消**します。

- ✓ デフォルト(初期設定)では「全取消を有効化」にはチェックが入っていません。使用される場合はチェックを入れた状態でご利用ください。
- ✓ 全取消機能は確認画面の省略はできません。
- ✓ 発注済みの 現物、信用、先物、オプション取引の全ての注文を取り消します。
- ✓ 現物、信用の注文のうち「kabuステーション以外から入力され取消が出来ない状態の注文」については取り消されません。
- ✓ 注文の取消処理の完了後、必ず注文約定照会ウインドウにて注文状況を確認してください。
- ✓ 取消処理中に発生したエラーにより、処理が中断し、完了しない場合があります。

③個別取消（取り消したい注文を個別で取消）
チェックボックスにチェックをした状態で「消」をクリックすると、クリックした注文が取り消されます。



注文ボタンをクリックし、
訂正(取消)注文を発注します

◇画面構成

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■画面構成：
商品毎のタブを廃止し、現物/信用/先物/OPを一括表示することが可能になりました。配色を工夫し、視認性を向上しました。また、残高照会にて直接返済する明細を指定できるように改善しました。
文字の拡大に対応し、評価損益表示も実装しました。

●残高照会(「株式（先物OP）」→「残高照会」)

①商品フィルタ：
現物／信用／先物／OPタブがあります。タブをクリックすると色がつき(アクティブ=有効になり)、対象商品が残高照会に表示されます。

②銘柄フィルタ：
プルダウンメニューから選択した銘柄のみの表示にすることができます。デフォルト(初期設定)は「全ての銘柄を表示する」です。

③返済順序フィルタ：
信用/先物/OP取引において、返済建玉の一部を返済する場合の返済順序を変更することができます。
詳しくは次のページをご参照ください。

④明細ボタン：
＋明細ボタン：建玉明細がある場合に表示されます。クリックすると明細が表示されます。

－明細ボタン(表示中)：明細を開いている状態です。もう一度クリックすると閉じます。

※現物株式は平均取得単価で損益計算されるため、「明細を指定して売却する」という概念がなく、明細ボタンは表示されません。

⑤評価損益：
商品毎の評価損益をリアルタイムで表示します。

株式計=現物取引評価損益と信用取引評価損益の合計
派生=先物取引評価損益とOP取引評価損益の合計

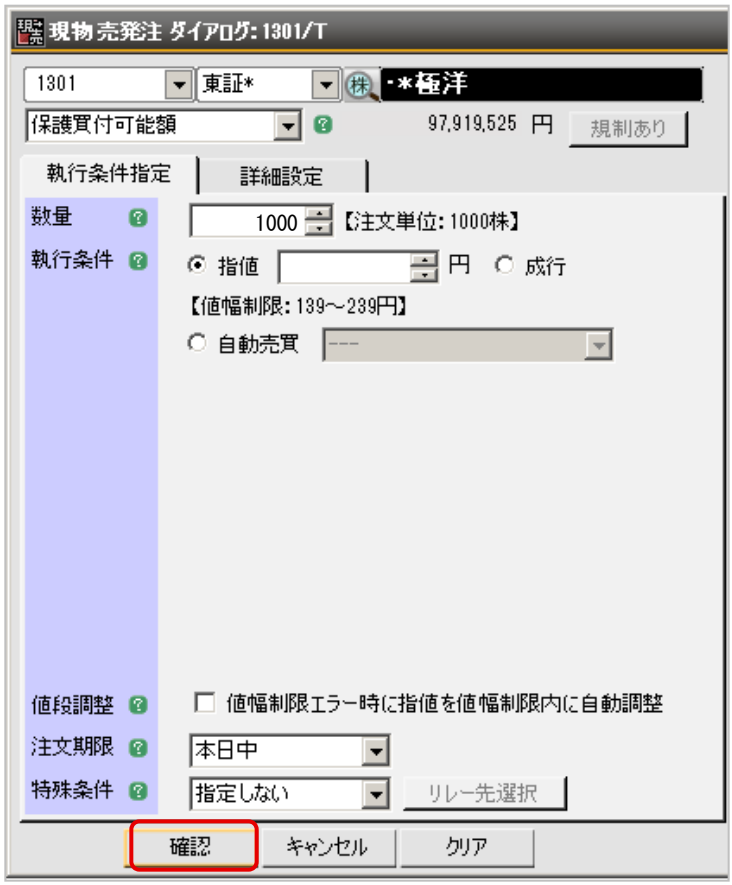
◇現物株式の売却

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■現物株式の返済：
数量を指定し「売り」ボタンをクリックすることで売却ダイアログが表示されます。保有数量のうち一部※を売却する場合は数量を入れますが、全株数を売却する場合は数量を指定しなくてもよく、「売り」ボタンをクリックすれば全数量が入力された状態で売却ダイアログが表示されます。

※現物株式は平均取得単価で計算されますので、建玉を指定して売却することはできません。

●現物売発注ダイアログ



各カラムはドラッグ＆ドロップで好きな位置に移動することができます。

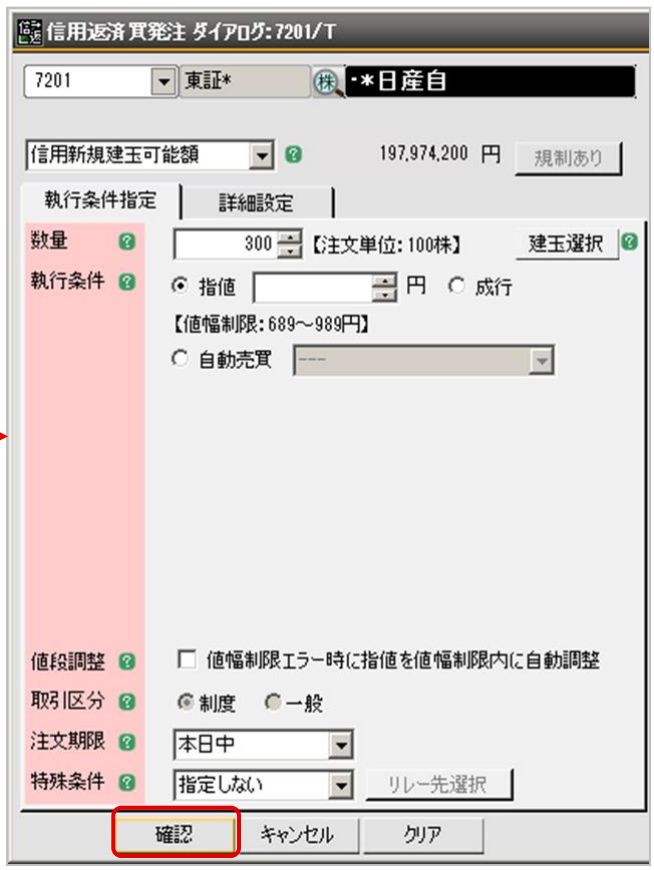
また、カラム上で右クリックすると、このようなメニューが表示されます。不要なカラムを非表示にしたり、固定することができます。

「確認」をクリックし確認画面で内容を確認後、パスワードを入力し、注文を行ってください。
※確認画面は入力を省略することもできます。詳しくはマニュアル第２章をご確認ください。

◇信用/先物/OPの返済

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■信用/先物/OPの返済：
数量を指定し「返済」ボタンをクリックすることで返済ダイアログが表示されます。あとは執行条件等をご入力いただき、返済発注をするだけです。建玉数量のうち一部を返済する場合は①の返済順序ボタンにて指定した順に返済されます。建玉を単独で返済したい場合は「単返」をクリックすることにより当該明細が返済されます。



「確認」をクリックし確認画面で内容を確認後、パスワードを入力し、注文を行ってください。

返済

基本的にはA「返済」をクリックし返済します。数量を指定せずに A「返済」を直接クリックした場合は「全数量」が指定された状態で返済発注ダイアログが起動します。

②のように数量を指定した（一部返済）場合は、①の返済順序フィルタ(詳細はP29)で指定した順番通りに返済されます。建玉を指定しなくてよいので「早く返済をしたい」、「サクサク日計り取引をしたい」といったスピード重視のお客さまの期待に応えることができます。

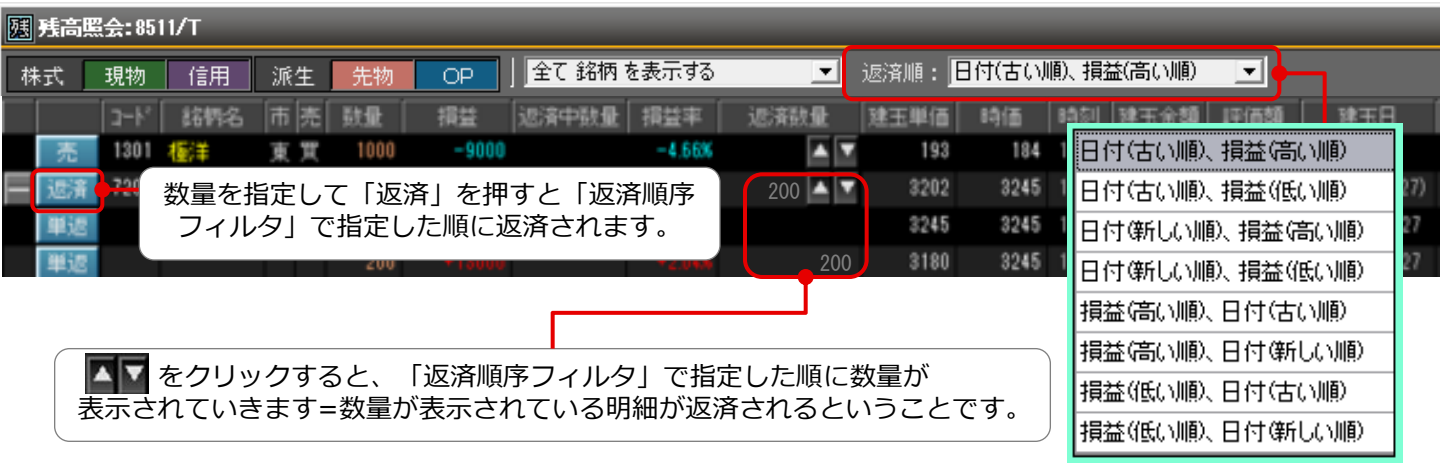
一方、「コレとコレとコレ」といったように、返済する建玉明細を任意で指定したい場合はP7の「建玉明細指定返済」で可能です。

単返

明細を単体で返済したい場合は、＋ をクリックすると表示されるB「単返」をクリックします。→クリックした行の明細③が返済されます。

◇返済順序フィルタ

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.



をクリックすると、「返済順序フィルタ」で指定した順に数量が表示されていきます=数量が表示されている明細が返済されるということです。

日付(古い順)、損益(高い順)	建玉日の古いポジションから順番に返済していきます。同じ建玉日のポジションがある場合は損益の高い(利益が一番出ているものから=損失が一番少ないものから)ポジションから順番に返済していきます。
日付(古い順)、損益(低い順)	建玉日の古いポジションから順番に返済していきます。同じ建玉日のポジションがある場合は損益の低い(利益が一番少ないものから=損失が一番多いものから)ポジションから順番に返済していきます。
日付(新しい順)、損益(高い順)	建玉日の新しいポジションから順番に返済していきます。同じ建玉日のポジションがある場合は損益の高い(利益が一番出ているものから=損失が一番少ないものから)ポジションから順番に返済していきます。
日付(新しい順)、損益(低い順)	建玉日の新しいポジションから順番に返済していきます。同じ建玉日のポジションがある場合は損益の低い(利益が一番少ないものから=損失が一番多いものから)ポジションから順番に返済していきます。
損益(高い順)、日付(古い順)	損益の高い(利益が一番出ているものから=損失が一番少ないものから)ポ人ションから順番に返済していきます。損益が同じポジションが複数ある場合は建玉日の古いポジションから順番に返済していきます。
損益(低い順)、日付(古い順)	損益の低い(利益が一番少ないものから=損失が一番多いものから)ポジションから順番に返済していきます。損益が同じポジションが複数ある場合は建玉日の古いポジションから順番に返済していきます。
損益(高い順)、日付(新しい順)	損益の高い(利益が一番出ているものから=損失が一番少ないものから)ポ人ションから順番に返済していきます。損益が同じポジションが複数ある場合は建玉日の新しいポジションから順番に返済していきます。
損益(低い順)、日付(新しい順)	損益の低い(利益が一番少ないものから=損失が一番多いものから)ポジションから順番に返済していきます。損益が同じポジションが複数ある場合は建玉日の新しいポジションから順番に返済していきます。

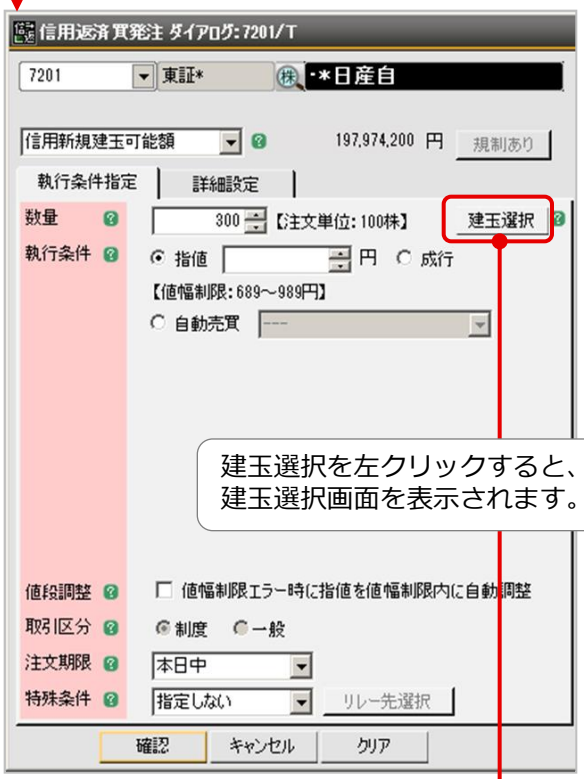
◇信用/先物/OPの建玉明細指定返済

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

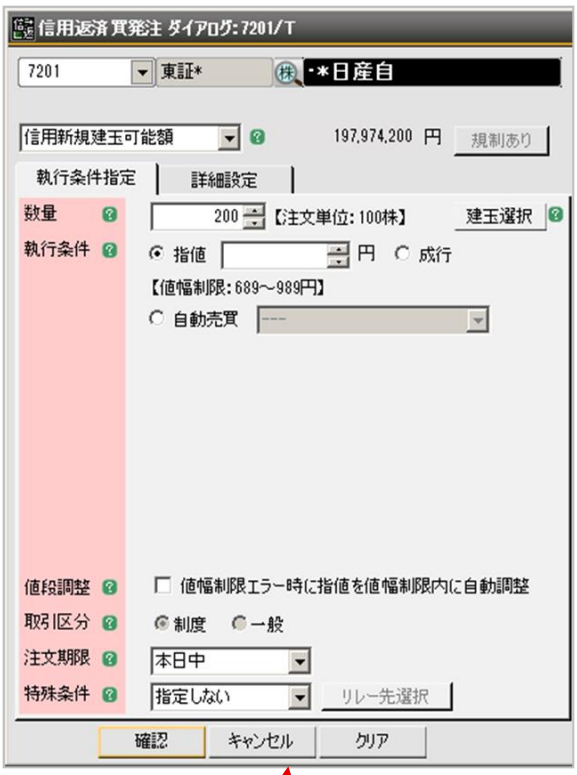
■信用/先物/OPの任意指定返済：
①の返済順序ボタンにて指定した順に返済するのではなく、「コレとコレとコレ」といったように、建玉明細を複数任意選択して返済したい場合は、返済発注ダイアログの「建玉選択」ボタンから返済したい明細を任意で選択することができます。

●残高照会(「株式（先物OP）」→「残高照会」)

「返済」クリックします



建玉選択を左クリックすると、
建玉選択画面を表示されます。



返済したい建玉明細にチェックを入れ、
返済をクリックします。

返済したい建玉が選択された状態で返済
ダイアログに戻ります。「確認」を
左クリックし、注文確認画面へ進みます。

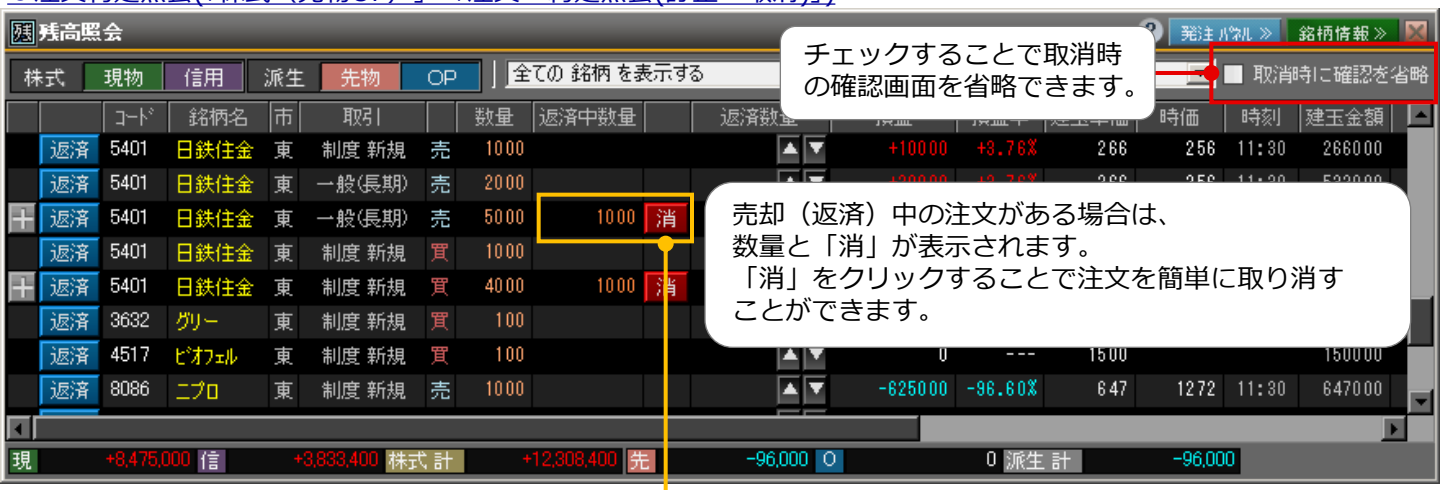
チェックを入れ任意選択した建玉を返済することができます。
複数の明細がある場合は、任意の組み合わせで選択することができます。スピード重視であれば「返済順序ボタン」、任意で返済建玉を返済したい場合は「建玉明細指定返済」をご利用ください。

◇リスト取消

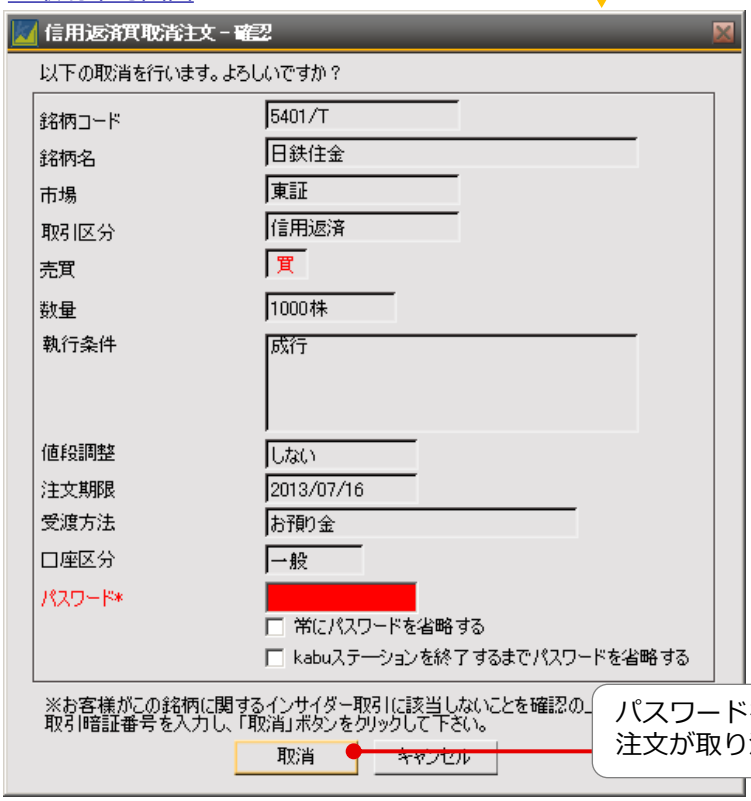
© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

■ リスト取消：
残高照会から注文依頼中のご注文を取消しできるよう、取消ボタンを設置しています。
わざわざ「注文約定照会」を起動して取消しをするといった手順を踏むことなく、
新たな条件での再発注等が容易にできます。

●注文約定照会(「株式（先物OP）」→「注文・約定照会(訂正・取消)」)



●取消確認画面



◇無料利用条件/月額利用料金

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

広範な無料利用条件により、当社でお取引いただいている多くのお客さまがkabuステーション®を無料でご利用いただけます。

利用料金/無料利用条件

kabuステーション® (本体) ご利用料は **972円(税込) /月** ですが、お客様のお取引実績や口座状況に応じて、無料でご利用いただけます。

kabuステーション®(通常プラン)

kabuステーション® (本体)は、以下のいずれかに該当する場合、**無料**でご利用いただけます。

- **初回申込み**の翌々月第1営業日まで
- 当社全取引における**約定回数が1回以上**で翌月無料(SQ決済は対象外)
- お申込日の前営業日(継続は前月末)のお預り資産100万円以上で翌月無料
- 信用口座開設済みの場合無料(新たに信用口座を開設する場合は開設完了日以降の申込から無料)
- 先物オプション、FX、取引所CFDいずれかの口座を新規開設すると翌月無料

2016年12月より、2つの新プランを導入し、さらに使いやすくなりました。

追加提供サービス	・リアルタイム株価予測 ・フル板表示機能 ・始値/終値予測機能 ・ストップ高安リアルプレアラート ・Finatext/ナウキャスト社ニュース「ソーシャルモメンタム」「リアルタイム消費財トレンド」 ・Alpaca Search for kabu.com ・xenoFlash for kabu.com ・リアルタイム資産評価 ・取引明細照会
ご利用条件	信用取引口座または、先物オプション取引口座開設済みかつ、前月当社全取引における約定回数が1回以上ある場合

kabu STATION Premium

追加提供サービス	Fintechプランの機能に加え、 ・フル板表示機能 最大【5枚】表示 (フル板画面1枚、デイトレ板画面4枚) ・ワンクリック発注モード(デイトレ 板画面内機能) ・リアルタイム株価予測画面 最大【2枚】表示
ご利用条件	信用プラチナプラン・ゴールドプラン適用であること、または、前月の先物・オプション取引手数料が10万円以上(税抜)である場合

●課金ルール等：

※kabuステーション®は月単位（当月第2営業日開始～翌月第1営業日終了）での契約とし、毎月第2営業日早朝に各プラン(通常プラン、Fintechプラン、Premiumプラン)の無料利用条件の判定を行います。お客さまの前月のお取引実績等から、Premiumプラン、Fintechプラン、通常プランの順に無料利用条件の適合状況の判定を実施し、当月は該当するプランが自動的にご利用いただけます。通常プランについては、無料利用条件に該当しない場合、契約は自動的に終了します。再度ご利用になりたい場合は別途お申込いただく必要があります。

※kabu ステーション®(通常プラン)は原則として申込時点で即時利用が可能です。Kabuステーション®(通常プラン)の無料利用条件に該当しない場合、月の途中よりお申し込みいただいた際は、お申し込み日から翌月第1営業日までの営業日数により日割りした金額をお支払いいただくことにより、ご利用が可能となります。

なお、利用可能日が20営業日未満の場合に日割りになります。

※お申込はログイン後お申込ページから簡単にお申込いただけます。お申込の際は「出金可能額」が利用料以上あるか、各プランの無料利用条件を満たしている場合のみお申込いただけます。なお、信用取引、先物オプション取引、FX（シストレFX・店頭FX・くりっく365）・取引所CFDをお取引いただいているお客様は、保証金（証拠金）から預り金への振替が必要な場合があります。

※お支払いいただきましたご利用料金は、如何なる理由においても返還できません。

◇ご注意事項

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

＜証券投資に関する手数料等およびリスクについて＞

●当社お取扱商品の手数料等およびリスクの詳細については、契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、約款・規定集および当社ホームページの「ご投資にかかる手数料等およびリスクについて」（https://kabu.com/company/info/escapeclause.html）等をよくお読みの上、投資の最終決定はご自身のご判断とご責任でおこなってください。

＜現物株式取引に関するご注意事項＞

●株式は、元本や利益を保証するものではありません。株式は、金利の変動、為替の変動等により価格が変動するため、投資元本を割り込むおそれがあります。

●現物株式の手数料の概要は次のとおりです。

＜現物株式＞最大3,690円（税抜）（お電話での注文は、自動音声応答：100円（税抜）、オペレーター経由：2,000円（税抜）が別途加算）

●ETF（上場投資信託）、ETN（上場投資証券）、REIT（上場不動産投資信託）は、元本や利益（分配金を含む）を保証するものではありません。ETF、ETNは銘柄自身の価格の変動および連動対象となっている指数や指標の変動等、REITは銘柄自身の価格の変動および運用する不動産の価格や収益力の変動等の他、金利の変動、為替の変動等により価格が変動するため、投資元本を割り込むおそれがあります。

●その他、ETF、ETN、REITの概要やリスク等については、日本取引所グループのWEBサイトをご覧ください。

（ETF）https://www.jpx.co.jp/equities/products/etfs/index.html

（ETN）https://www.jpx.co.jp/equities/products/etns/index.html

（REIT）https://www.jpx.co.jp/equities/products/reits/index.html

＜信用取引に関するご注意事項＞

●信用取引の対象となる株式（ETF、ETN、REIT等を含む）は、元本や利益を保証するものではありません。株式は、金利の変動、為替の変動等により価格が変動するため、投資元本を割り込むおそれがあります。

●信用取引をおこなうには、売買代金の30%以上かつ30万円以上の保証金の差し入れが必要であり、保証金の最大約3.3倍のお取引が可能です。信用取引は、差し入れた保証金を上回る金額の取引が出来るため、損失の額が差し入れた保証金を上回る（元本超過損）おそれがあります。

●信用取引に際して、売買手数料・信用管理費・名義書換料をお支払いいただくほか、買付けの場合は買付代金に対する金利を、売付の場合は売付株式等に対する貸株料及び逆日歩（品貸料）をお支払いいただきます。信用取引の手数料等の概要は次のとおりです。

＜手数料＞最大1,200円（税抜）　＜買方金利＞最大3.09%　＜売方金利＞0%　＜貸株料＞最大3.9%

●信用取引には取引期限があり、取引期限を超えてのお取引はできず、所定の期日までに反対売買がなされない時は、予め定められた方法により決済されますが、上場廃止、株式併合、株式分割、権利処理等により、返済期限が前倒しになる場合があります。信用取引の委託保証金率および代用有価証券の掛目は当社独自の判断によって変更する場合があります。委託保証金率および代用有価証券の掛目は当社独自の判断によって変更することがあります。また、上場廃止、株式併合、株式分割、権利処理等により、返済期限（期日）が前倒しになる場合があります。詳細は、当社ホームページの信用取引ルールのご案内ページ（https://kabu.com/item/shinyo/rule.html）をご確認ください。

●制度信用取引と一般信用取引（長期、売短®）では、返済の期限等について異なる制約があります。合併や株式分割等の事象が発生した場合や、株式の調達が困難となった場合等に返済期限を設定することがあります。一般信用取引（長期、売短®）の建玉について株式の調達が困難となった場合等は、一定の催告期間を設定した上で、当社が定める期日に変更する場合がありますが、緊急かつやむを得ない事由がある場合には、催告期間を置かずに期日を変更します。

●一般信用「売」はすべての上場銘柄に対応しているものではありません。一般信用（長期、売短®）売建可能銘柄は日々、貸付有価証券の調達状況等により銘柄及び株数に変更がございます。最新の銘柄情報は、当社ホームページの「一般信用（長期、売短®）売建可能銘柄一覧」をご参照ください。

●権利落日の取引所基準価格は、前日終値から一株当たりの予想配当額分だけ理論上値下がりします。

●権利付最終日の大引け時点で現物買いおよび信用売建玉をしている場合、現物については税金が差し引かれた配当を受け取り（配当金の約80%）、一般信用売建玉については配当調整金をお支払い（配当金の100%）いただきます。つきましては、配当金の約20%の差額分をご負担いただくことになりますので、予めご注意ください。

◇ご注意事項

© 2001 kabu.com Securities Co., Ltd.

＜指数先物取引・指数オプション取引に関するご注意事項＞

●指数先物取引および指数オプション取引は、元本や利益を保証するものではありません。指数先物取引および指数オプション取引は、対象指数の変動等により価格が変動するため、投資元本を割り込むおそれがあります。

●指数先物取引および指数オプション取引をおこなうには、「SPAN®証拠金額×当社が定める掛目－ネット・オプション価値の総額」で計算される証拠金の差し入れが必要です。なお、証拠金の額は、金融商品取引所等の規制及び当社独自の判断で変更されることがあります。このため、取引金額の証拠金額に対する比率は一定でなく、明記することができません。

●指数先物取引では、差し入れた証拠金を上回る金額の取引が出来るため、損失の額が証拠金の額を上回る（元本超過損）おそれがあります。

●指数先物取引および指数オプション取引には取引期限があり、取引期限を超えてのお取引はできません。所定の期日までに反対売買がなされない時は、予め定められた方法により決済されます。

●指数オプションの買方は、期日までに権利行使または転売をおこなわない場合には権利は消滅し、投資金額の全額を失います。また、指数オプションの売方は、予測に反する方向へ大きく向かった場合、損失の額が証拠金の額を上回る（元本超過損）おそれがあり、また損失額が限定されていません。

●日経平均VI先物は、日経平均株価が急落時に価格が急上昇する特徴があることから、日経平均VI先物の売り方はその損失額が株価指数先物取引と比較して非常に大きくなるおそれがあります。

●指数先物取引および指数オプション取引の手数料の概要は以下のとおりです。

＜指数先物取引＞1枚あたり最大940円（税抜）

＜指数オプション取引＞約定金額×0.2%（最低手数料200円）（税抜）

●掲載情報は2018年1月31日現在のものです。詳細及び最新情報は当社ホームページ（https://kabu.com/）にてご確認ください。

●お問い合わせ・ご相談・苦情等

お客様サポートセンター　フリーコール 0120-390-390

※携帯・PHS・050で始まるIP電話からは 03-6688-8888 （※通話料は有料になります）

●苦情について当社以外の窓口

特定非営利活動法人　証券・金融商品あっせん相談センター　フリーダイヤル 0120-64-5005

【金融商品取引業者登録：関東財務局長（金商）第61号】

【銀行代理業許可：関東財務局長（銀代）第8号】

【加入協会：日本証券業協会・一般社団法人 金融先物取引業協会】